

Intensive Japanese Programs

履修案内

Fall and Winter Terms

2020

令和2年度秋～冬学期



Center for Japanese Language and Culture
Osaka University

大阪大学日本語日本文化教育センター

INTENSIVE JAPANESE PROGRAMS

Fall and Winter Terms

2020

目次

学年暦	v
令和2年度秋～冬学期学年暦	v
大阪大学日本語日本文化教育センター 日本語プログラム	1
1. プログラムの種類	1
2. 授業	1
3. 試験・成績	3
4. 修了認定	5
5. 授業科目の履修	7
6. CJLC 事務室の事務取扱	9
7. CJLC 図書室・コンピュータラウンジ	11
8. 証明書の様式	13
9. 気象警報の発表時等における授業の取扱いについて	15
学部留学生プログラム [U プログラム]	17
1. プログラムの概要	17
2. プログラムの修了要件	17
3. 開講科目の概要	19
3-1. 日本語科目	21
3-2. 専門科目	23
4. 次大学への進学	25
日本語・日本文化研修留学生プログラム [J プログラム]	27
1. プログラムの概要	27
2. プログラムの修了要件	31
3. 開講科目の概要	33
3-1. 必修科目	33
3-2. 選択科目	33
4. 見学・地域交流等の活動	45
メイプル・プログラム [M プログラム]	47
1. プログラムの概要	47
2. プログラムの修了要件	51
3. 開講科目の概要	53
3-1. 必修科目	53
3-2. 選択科目	55
4. 見学・地域交流等の活動	67

おおさかだいがく 大阪大学ファウンデーションプログラム [F プログラム]	69
1. プログラムの概要	69
2. プログラムの修了要件	71
3. 開講科目の概要	75
3-1. 日本語科目	75
3-2. 専門科目	83
じゅぎょういちらん 授業一覧	88
じかんわり 時間割	94
りやくごう 略号	104
みのお 箕面キャンパスマップ	106
にほんごにほんぶんかきょういくとう はいちず 日本語日本文化教育センター棟 配置図	109
アドバイザー	113

ねんど がくねんれき
2020年度 学年暦 Academic Calendar 2020
《Uプログラム (U Program)》

2020年	日	月	火	水	木	金	土
4月	5	6	7	8	9	10	11
April	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		
5月	3	4	5	6	7	8	9
May	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						
6月	1	2	3	4	5	6	
June	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				
7月	5	6	7	8	9	10	11
July	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	
8月	2	3	4	5	6	7	8
August	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					
9月	6	7	8	9	10	11	12
September	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			

2020年	日	月	火	水	木	金	土
10月	4	5	6	7	8	9	10
October	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
11月	1	2	3	4	5	6	7
November	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					
12月	6	7	8	9	10	11	12
December	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		
2021年	3	4	5	6	7	8	9
January	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						
2月	7	8	9	10	11	12	13
February	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28						
3月	7	8	9	10	11	12	13
March	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

秋～冬学期 Fall and Winter Terms

9月14日～30日	オリエンテーション・プレースメントテスト
September 14th - 30th	Orientation / Placement Tests
10月7日	健康診断(休講)
October 7th	Medical Checkup (No Classes)
10月30日～11月10日	履修登録確認期間
Oct 30th - Nov 10th	Class Registration Confirmation Period
11月21日～22日	大学祭
November 21st - 22nd	University Festival
11月27日～12月10日	12月試験
Nov 27th - Dec 10th	December Examination
12月11日, 15日	進学相談 / 再試験
Dec 11th, 15th	Consultation on entrance into university / Make-up Exams
12月24日～1月3日	冬休み
Dec 24th - Jan 3rd	Winter Holidays
2月10日	補講
February 10th	Make-up Classes
2月16日～3月2日	最終試験
Feb 16th - Mar 2nd	Final Examination
3月3日	再試験
March 3rd	Make-up Examinations
3月9日	修了式
March 9th	Closing Ceremony
<祝日 休日 Public Holidays>	
4月29日	昭和の日
April 29th	Shōwa Day
5月3日～6日	憲法記念日、みどりの日、子供の日、振替休日
May 3rd - 6th	Constitution Memorial Day, Greenery Day, Children's Day, Substitute Holiday
7月23日, 24日	海の日、スポーツの日
July 23rd, 24th	Marine Day, Sports Day
8月10日	山の日
August 10th	Mountain Day
9月21日, 22日	敬老の日、秋分の日
September 21st, 22nd	Respect for the Aged Day, Autumnal Equinox Day
11月3日	文化の日
November 3rd	Culture Day
11月23日	勤労感謝の日
November 23rd	Labour Thanksgiving Day
1月1日	元日
January 1st	New Year's Day
1月11日	成人の日
January 11th	Coming-of-age Day
2月11日	建国記念の日
February 11th	National Foundation Day
2月23日	天皇誕生日
February 23rd	Emperor's Birthday
3月20日	春分の日
March 20th	Vernal Equinox Day

	授業日 Classes
	補講日 Make-up Classes
	試験日 Examinations

2020 年度 学年暦

Academic Calendar 2020

《 J/M/F プログラム (J/M/F Program) 》

ようび 曜日(Day) つき 月(Month)	にち 日	げつ 月	か 火	すい 水	もく 木	きん 金	ど 土
	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
10月 October					① 1	① 2	3
	4	① 5	① 6	健康診断 7	② 8	② 9	10
	11	② 12	② 13	① 14	③ 15	③ 16	17
	18	③ 19	③ 20	② 21	④ 22	④ 23	24
	25	④ 26	④ 27	③ 28	⑤ 29	⑤ 30	31
11月 November	1	⑤ 2	祝日 3	④ 4	⑥ 5	⑥ 6	7
	8	⑥ 9	⑤ 10	⑤ 11	⑦ 12	⑦ 13	14
	15	⑦ 16	⑥ 17	⑥ 18	⑧ 19	⑧ 20	大学祭 21
	22	大学祭 祝日 23	⑦ 24	⑦ 25	⑨ 26	⑨ 27	28
	29	⑧ 30					
12月 December			⑧ 1	⑧ 2	⑩ 3	⑩ 4	5
	6	⑨ 7	⑨ 8	⑨ 9	⑪ 10	⑪ 11	12
	13	⑩ 14	⑩ 15	⑩ 16	⑫ 17	⑫ 18	19
	20	⑪ 21	⑪ 22	⑪ 23	24	25	26
	27	28	29	30	31		
2021年 1月 January						祝日 1	2
	3	⑫ 4	⑫ 5	⑫ 6	⑬ 7	⑬ 8	9
	10	祝日 11	⑬ 12	⑬ 13	補講 14	補講 15	16
	17	⑬ 18	⑭ 19	⑭ 20	⑭ 21	⑭ 22	23
	24	⑭ 25	⑮ 26	⑮ 27	⑮ 28	⑮ 29	30
	31						
2月 February		⑮ 1	特別授業 2	3	4	5	6
	7	特別授業 8	9	10	祝日 11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	祝日 23	24	25	26	27
	28						
3月 March		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	祝日 20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

あき ふゆがつき
秋～冬学期 Fall and Winter Terms

- 10月7日
October 7th
健康診断(休講)
Medical Checkup (No Classes)
- 10月30日～11月10日
Oct 30th - Nov 10th
履修登録確認期間
Class Registration Confirmation Period
- 11月21日～22日
November 21st - 22nd
大学祭
University Festival
- 12月24日～1月3日
Dec 24th - Jan 3rd
冬休み
Winter Holidays
- 1月14日, 15日
January 14th, 15th
補講
Make-up Classes
- 1月19日～2月1日
Jan 19th - Feb 1st
最終試験
Final Examination
- 2月9日～3月31日
Feb 9th - Mar 31st
春休み
Spring Holidays

しゅくじつ
<祝日 Public Holidays>

- 11月3日
November 3rd
文化の日
Culture Day
- 11月23日
November 23rd
勤労感謝の日
Labour Thanksgiving Day
- 1月1日
January 1st
元日
New Year's Day
- 1月11日
January 11th
成人の日
Coming-of-age Day
- 2月11日
February 11th
建国記念の日
National Foundation Day
- 2月23日
February 23rd
天皇誕生日
Emperor's Birthday
- 3月20日
March 20th
春分の日
Vernal Equinox Day

 じゅぎょうび
授業日 Classes

 ほこうび
補講日 Make-up Classes

 しけんび
試験日 Examinations

おおさかだいがくにほんごにほんぶんかきょういく
 大阪大学日本語日本文化教育センター
 にほんご
 日本語プログラム

1. プログラムの種類

おおさかだいがくにほんごにほんぶんかきょういく
 大阪大学日本語日本文化教育センターでは、こくひがいこくじんりゅうがくせい 国費外国人留学生を主たる対象として、たいしょう さまざまな短期集中日本語プログラムを提供しています。プログラムはその内容により次のように区分されています。各プログラムの詳しい内容については、こうけい 後掲のプログラム別履修案内のページを見てください。

- ① がくぶりがくせい 学部留学生プログラム [U] (がつにゅうがく 4月入学、いちねん 一年プログラム)
- ② にほんご 日本語・にほんぶんかけんしゅうりゅうがくせい 日本文化研修留学生プログラム [J] (がつにゅうがく 10月入学、いちねん 一年プログラム)
- ③ メイプル・プログラム [M] (がつにゅうがく 10月入学、いちねん 一年プログラム)
- ④ おおさかだいがく 大阪大学ファウンデーションプログラム [F] (がつにゅうがく 10月入学、はんとし 半年プログラム)

2. 授業

(1) 学期

ねん 1年をはる 春～なつがつき 夏学期 (4月1日から9月30日まで) とあき 秋～ふゆがつき 冬学期 (10月1日から翌年3月31日) に分けます。

およ J 及び M プログラムの授業ははる 春～なつがつき 夏学期に 15 週、あき 秋～ふゆがつき 冬学期に 15 週、ねんかん 年間 30 週、U プログラムの授業は年間 35 週にわたって開講しています。

なお F プログラムの授業はあき 秋～ふゆがつき 冬学期にのみ 15 週にわたって開講しています。

(2) 授業時間

じゅぎょう 授業は 1 時限あたり 90 分で行い、げつようび 月曜日からきんようび 金曜日まで、1 日 5 時限開講しています。

時 限	授 業 時 間
第 1 時限	午前 8 : 50 - 10 : 20
第 2 時限	午前 10 : 30 - 12 : 00
第 3 時限	午後 1 : 30 - 3 : 00
第 4 時限	午後 3 : 10 - 4 : 40
第 5 時限	午後 4 : 50 - 6 : 20

(3) 学修時間

授業の方法に応じて学修時間を次のように定めています。

種別	講義・演習
学修時間	授業 15 時間 自習 30 時間

種別	実習
学修時間	授業 30 時間 自習 15 時間

(4) 休講

休講は CJLC 事務室前の掲示板によって通知しますので、授業前に必ず確認してください。

休講の掲示がなく、授業開始時刻から 30 分以上経過しても授業担当講師が出講しない場合は、CJLC 事務室に連絡して、その指示を受けてください。

交通機関の運休や暴風警報・特別警報の発令によって授業が休講になる場合があります。

「気象警報の発表時等における授業の取扱いについて」(15 ページ参照)に従って、休講になるかどうかを判断してください。

(5) 補講

授業の進度または休講を補う授業として補講が行われる場合があります。直接担当講師が指示するほか、掲示によっても通知します。

(6) 出席

本センターの短期集中日本語プログラムでは、20% 以上授業を欠席すると、プログラム修了が認められなくなりますので注意してください。やむをえない理由での欠席の場合、欠席前、または欠席後 1 週間以内に、「欠席届」を CJLC 事務室まで届け出なければなりません。その際、欠席理由を証明する書類を添付しなければなりません。「欠席届」の用紙は CJLC 事務室にあります。

3. 試験・成績

(1) 試験

試験は、筆記試験、口頭試験、レポート、論文、実技等の方法によって行われます。出席回数、定期試験外に行われる試験の成績などが加味されることもあります。また、平常の成績をもって試験の成績に代える場合もあります。各授業がどのような評価方法を用いるかは、KOAN からシラバスを参照してください。

● 試験に関する注意事項

- ① 試験に関する通知は掲示により行います。ただし、定期試験以外の試験については、授業担当講師から口頭で通知されます。なお、発表後も変更になる場合がありますので、掲示に注意してください。
- ② 定期試験を実施する授業科目名は、原則として試験期間の2週間前に通知します。試験の日程や内容に関する通知は、試験期間の1週間前に行います。
- ③ 試験開始時間から30分以上遅れて来た場合は、試験を受けられませんので、遅れないように注意してください。試験開始後45分以降は、試験会場から退室することができます。
- ④ 試験中にカンニングなどの不正行為が発覚した場合は、即時受験を停止し、当該科目の無効を命じられます。不正行為を行った場合、学則により懲戒処分を受けます。
- ⑤ やむをえない理由で試験が受けられない場合は、「欠席届」によりCJLC事務室に届け出てください。「欠席届」の用紙はCJLC事務室にあります。
- ⑥ 履修登録をしていない科目を受験しても無効です。

(2) 成績の評価

履修した授業科目の成績は、次表のとおり「S・A・B・C・F」のランクで評価されます。

判定	合格				不合格
評価	S	A	B	C	F
成績 (100点満点)	100 - 90点	89 - 80点	79 - 70点	69 - 60点	59 - 0点

(3) 成績の通知

履修した授業科目の成績は、当該学期の修了式以降に「成績通知表」として各自に配布します。

4. 修了認定

(1) 修了要件

プログラムにおいて所定の授業科目を修得することが必要です。具体的な授業科目名、科目数、必修・選択科目などの内訳は、後掲のプログラム別履修案内を参照してください。

修了の可否は、春～夏学期については8月に、秋～冬学期については3月に発表します。

(2) 修了証書

プログラムの所定の修了要件を、定められた履修方法によって修めた者には、「修了証書」が授与されます。

5. 授業科目の履修

(1) プレースメント —— 日本語レベルの判定

本センターで開講されている授業科目を履修するためには、日本語レベルの判定を受けなければなりません。日本語レベルの判定は、面接とプレースメントテストによって行われます。文法、漢字、作文はCJLCのウェブサイトで見つけられます。プレースメントテストの日程や実施場所については、CJLC事務室前の掲示板で確認してください。

(2) 履修説明会（プログラム別履修オリエンテーション）

学期開始時に授業科目の履修方法に関する説明会を行います。指定クラスの必修科目の教材なども配布されますので、全員必ず出席してください。プログラム別履修オリエンテーションの日時や実施場所については、CJLC事務室前の掲示板で確認してください。

(3) 履修登録

学期毎に履修登録を行います。

履修登録をしていない科目は、授業に出席していても修得したとは認められず、成績を受け取ることはできません。履修登録ミスがあっても、履修登録期間以降の訂正は認められませんので、くれぐれも登録ミスがないよう細心の注意を払って手続きをしてください。

履修登録期間は、授業開始から約2週間です。提出期限を過ぎた「履修届」提出は認められませんので、必ず履修登録期間中にCJLC事務室窓口で登録を完了するようにしてください。（郵送、メールでの提出は受け付けません。）

● 履修登録に関する注意事項

① 指定された授業科目以外の科目を履修登録することはできません。

② 指定されたクラスの授業科目以外に登録できない授業科目があります。上記(2)のプログラム別履修オリエンテーションでの「履修上の注意」に留意し、その指示に従って履修してください。

③ 履修登録締切後、「履修登録確認表」をCJLC事務室で受け取り、誤りがないかどうかチェックし、誤りの有無にかかわらず、署名のうえ必ずCJLC事務室に提出してください。

(4) 修了論文

本センターでは、修了論文を課しているプログラムやコースがあります。具体的には、後掲のプログラム別履修案内を参照し、指示に従って提出期限までに論文を提出してください。

6. CJLC 事務室の事務取扱

(1) 事務取扱時間

CJLC 事務室の事務取扱は次のとおりです。月曜日～金曜日（祝日を除く）

場所	日本語日本文化教育センター棟 1階	
まどぐちじむとりあつかいじかん 窓口事務取扱時間	午前	10:00 - 11:30
	午後	12:30 - 4:30

(注) 臨時の休業や窓口取扱時間を変更する場合は、掲示で通知します。

(2) 教務関係事項の通知方法

授業や試験に関する連絡など教務関係の通知は、すべて掲示で行います。CJLC 事務室前の掲示板を、授業前に必ず確認してください。

(3) 電話による照会

休講、行事予定、その他授業や試験に関する連絡は、すべて掲示によって行っています。電話等で照会しても一切受け付けません。講師の住所や電話番号の問い合わせにも応じません。

(4) 証明書

教務関係の証明書類は、CJLC 事務室窓口で「証明書交付願」により申請してください。原則として、申請日から7日後に受け取ることができます。ただし、年度末（3月）など混み合う時期は、10日程度の余裕を見ておいてください。

CJLC 事務室窓口で発行される教務関係の証明書については13ページを参照してください。

① 成績証明書

② 修了証明書

③ 在籍証明書（過去の在籍者で非修了者のみ）

7. CJLC 図書室・コンピュータラウンジ

センター棟2階には、図書室とコンピュータラウンジがあります。

図書室には一般図書のほか、日本語学習の各種テキストや問題集などを配架しており、CD やカセットテープなどの付属教材を聴きながら学習できる自習コーナーもあります。

日本文学資料として、芸能、映画、ドラマやアニメなどのAV資料や、それを視聴するための設備も備えています。使いたい資料はCJLCのホームページの「日本文学資料データベース」で検索してください。コンピュータラウンジでは、コンピュータとプリンターが利用できます。オリエンテーション時に配布される利用者カードをお持ちください。

開室時間 月曜日～金曜日 10:00 - 18:20 (祝日を除く)

(注) その他必要に応じ、臨時に閉室することがあります。

9. 気象警報の発表時等における授業の取扱いについて

(1) 気象警報発表時の取扱い

大阪府「豊中市・吹田市・茨木市・箕面市のいずれか又はこれらの市を含む地域」に「暴風警報」、又は「特別警報*」が発表された場合、授業を休講とします。

なお、当該発表が授業開始後の場合は、次の時限の授業から休講とします。

*「特別警報」については内容を限定せず、すべての「特別警報」を対象とします。

(2) 公共交通機関の運休時の取扱い

災害により、通学路線のうち以下の公共交通機関のいずれかが運行の休止又は運転の見合せ(以下、「運休」という。)となった場合(一部区間の運休を含む)、当該キャンパスで開講する授業を休講とします。

①豊中キャンパス 阪急電車(宝塚線:梅田-宝塚間)又は大阪モノレール(全線)

②吹田キャンパス 阪急電車(千里線:梅田/天神橋筋六丁目-北千里間)又は大阪モノレール(全線)

③箕面キャンパス 阪急電車(千里線:梅田/天神橋筋六丁目-北千里間)、阪急バス(千里中央-阪大外国語学部前/間谷住宅4)又は大阪モノレール(全線)

ただし、事故等による一時的な運転見合せについては、休講とはしません。

(3) 気象警報又は公共交通機関運休の解除時の取扱い

気象警報又は公共交通機関の運休が解除された場合の取扱いは次のとおりとします。

警報・運休解除時刻	授業の取扱い
午前6時以前に解除された場合	全日授業実施
午前9時以前に解除された場合	午後授業実施
午前9時を経過しても解除されない場合	全日授業休業

* 解除の確認は、テレビ・ラジオ、インターネット等の報道によるものとする。

がくぶりゅうがくせい 学部留学生プログラム [U プログラム]

1. プログラムの概要

学部留学生プログラムは、日本の大学で学部教育を受ける国費学部留学生を対象とした1年間の予備教育プログラムです。大学での勉学に必要な知識と高度な日本語能力や技能を身につけることを目的としています。

このプログラムは自然科学系分野を専攻する学生を対象としています。国費学部留学生にとっては、このプログラムで学び、所定の課程を修了することが、日本政府奨学金留学生として日本の大学で学ぶための前提条件です。

日本語の授業では初級から中級、上級という順序で学習を進めていきます。学習を開始するレベルは学生の4月時点の日本語レベルに応じて変わります。日本語・日本事情科目以外に、「数学」「物理」「化学」「生物」などの科目を修得しなければなりません。

2. プログラムの修了要件

- ① 全ての必修科目を修得しなければなりません。
- ② 授業への出席率は80%以上でなければなりません。
- ③ 9月・12月・2月に定期試験が行われます。全ての学生は定期試験を受けなければなりません。試験は全科目について行われます。試験期間は学年暦で確認してください。

定期試験の最低合格点は60点です。

3. 開講科目の概要

しゅべつ 種別	じゅぎょうかもく 授業科目		じゅぎょうかもくすう 授業科目数 (コマ数)		
ひっしゅうかもく 必修科目	にほんごかもく 日本語科目	げんだいにほんご 現代日本語* (しょきゅう ちゅうきゅう じょうきゅう (初級/中級/上級))	UJPN	11	18
	にほんじじょう 日本事情		JC	1	
	すうがく 数学		MATH	2	
	かがく 化学		CHEM	2	
せんたく 選択 ひっしゅうかもく 必修科目	ぶつり 物理		PHYS	2	
	せいぶつ 生物		BIOL	2	

*現代日本語について

- (1) 初級日本語→中級日本語→上級日本語と学習を進めます。学習を開始するレベルは学生の4月時点の日本語レベルに応じて変わります。
- (2) 上級日本語には以下の科目が含まれます：文法・語彙、漢字・語彙、聴解・講義、文章表現、口頭表現、読解

3-1. 日本語科目

初級日本語 [UJPN]

1 週間あたり 11 コマ (90 分 × 11)

読解、聴解、口述、作文を通して、現代日本語の基本文型 (約 200) や語彙 (約 4,000 語) とともに、現代日本語の基本的な正書法と漢字 (約 600 字)、表現を学ぶ。各課終了ごとに、授業で学んだ語彙・表現・漢字などを問う小テストを行う。

中級日本語 [UJPN]

1 週間あたり 11 コマ (90 分 × 11)

現代日本語の基本文型 (約 250) や語彙 (約 5,000 語) の意味、機能、使い分けなどを学ぶ。書き言葉の読解及び作文を重視し、より高度な日本語を身につけることを目指す。各課終了ごとに、授業で学んだ語彙・表現などを問う小テストを行う。

上級日本語 [UJPN]

1 週間あたり 11 コマ (90 分 × 11)

文法・語彙

すべての言語活動の基礎となる言語知識、特に語の用法、語彙構造、語彙体系について学ぶ。慣用表現やイディオムをはじめ、日本固有の言葉など、日本の文化歴史に根ざした多様な語彙や表現を学習する。

漢字・語彙

すべての言語活動の基礎となる言語知識、特に漢字の成り立ち、漢字語彙の特徴について学ぶ。漢字のもつ形・音・義のそれぞれの観点から漢字を整理し、見直すことによって、漢字語彙を体系的に学習する。

読解

小説、エッセイ、評論などの著述の速読、精読、多読を通して読解能力の向上を図る。また、特定の専門分野に関する著述の、多読を行い、その分野の専門用語や表現を学ぶことによって、大学で必要とされる基本的な専門知識を習得する。

聴解・講義

耳から得た多種多様な情報から、必要な内容だけを的確に取り出し、記述できる能力を身につける。また、大学で必要となる講義を聞いて、メモやノートを取ったり、それをもとに試験の答案が作成できる能力を身につける。

文章表現

大学生活で必要となる文書の作成、特にレポート・論文の作成のための基礎的な能力を身につける。文書の用途と目的に合った記述の仕方や、レポート・論文に独特な様式、文体、語彙と、論の構成の仕方を学習する。

口頭表現

大学生活で必要となるコミュニケーション能力、特に口頭発表のための基礎的な能力を身につける。独話、対話、討論など、それぞれの場に相応しい発言のあり方を知るとともに、大学の研究発表などで必要となる技術を学ぶ。

3-2. 専門科目

日本事情 [JC]

1 週間当たり 1 コマ (90 分 × 1)

日本人の日常生活や社会生活について幅広く紹介し、日本文化を理解する力を養う。

数学 [MATH]

1 週間当たり 2 コマ (90 分 × 2)

日本の大学への入学に必要な数学の知識を身につける。数学的思考法、及び、数学に関する専門用語や表現を習得する。主な学習項目として、集合、方程式、不等式、図形、写像、等式、グラフ、変換、弧度法、関数、解析幾何、数列、級数、数学的帰納法、二項定理、極限などを含む。

化学 [CHEM]

1 週間当たり 2 コマ (90 分 × 2)

日本の大学への入学に必要な化学の知識を身につける。化学用語、元素名、化合物名などの専門用語と表現を習得する。主な学習項目として、物質の成り立ち、元素周期、化学反応式、原子・分子の構造及び結合などを含む。

ぶつり
物理 [PHYS]

1 週間あたり 2 コマ (90 分× 2)

にほん だいがく にゅうがく ひつよう ぶつり ちしきおよ せんもんようご ひょうげん み おも がくしゅうこうもく
日本の大学への入学に必要な物理の知識及び専門用語と表現を身につける。主な学習項目と
して、こてんりきがく はどうりきがく でんし こてんりょうしりきがく でんじきがく こたいぶつりがく
古典力学、波動力学、電子、古典量子力学、電磁気学、固体物理学などを含む。

せいぶつ
生物 [BIOL]

1 週間あたり 2 コマ (90 分× 2)

にほん だいがく にゅうがく ひつよう せいぶつ ちしきおよ せんもんようご ひょうげん み おも がくしゅうこうもく
日本の大学への入学に必要な生物の知識及び専門用語と表現を身につける。主な学習項目
として、さいぼう きのう こうぞう せいしよく ほっせい いでん ほうそく せいぶつぐんしゅう
細胞の機能と構造、生殖と発生、遺伝の法則、バイオテクノロジー、生物群集と
せいいたいけい
生態系などを含む。

じ だいがく しんがく
4. 次大学への進学

もんぶか がくしゅう がくぶりゅうがくせい しんがくしんせい だいがく とうがいだいがく きょうぎ うえけつてい がくせい
文部科学省は、学部留学生在が進学申請する大学を当該大学と協議の上決定します。学生の
きぼう せいせき だいがく う い がくせいすう よういん けつてい さい こうりょ い
希望、センターでの成績、大学の受け入れ学生数などの要因が決定の際に考慮に入れられます。

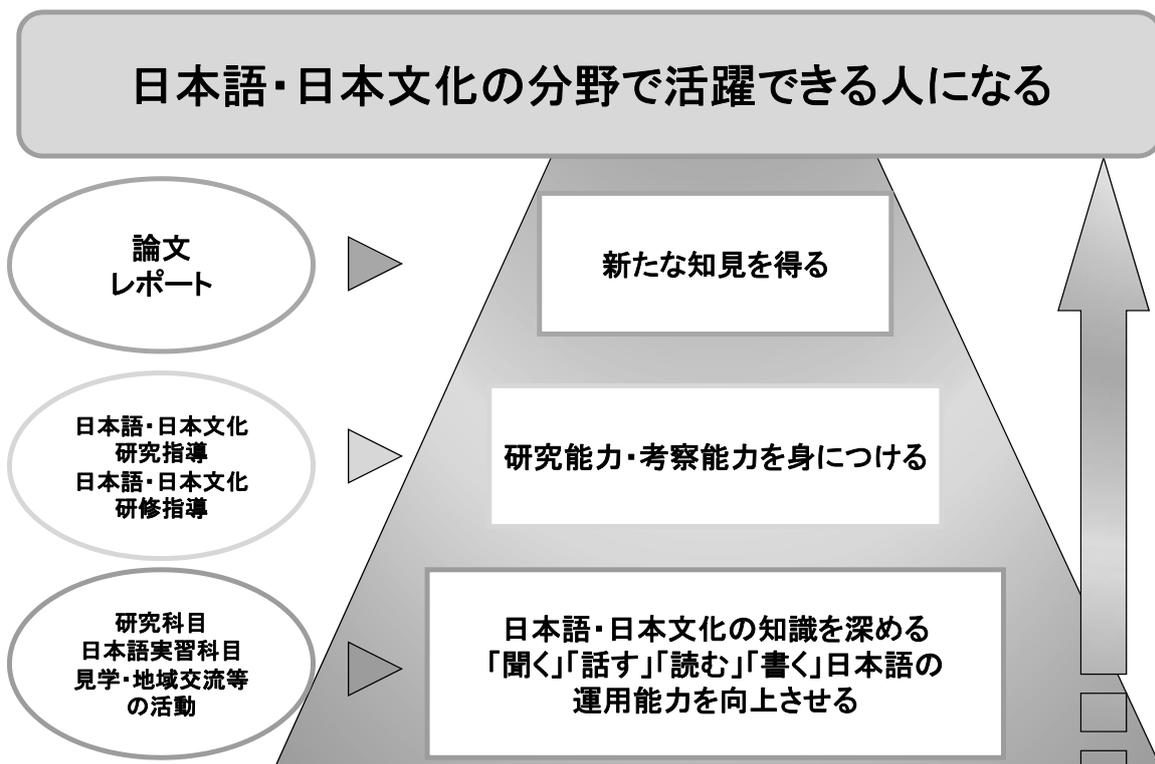
がくぶりゅうがくせい じょうき けつてい したが しんがくしんせい おこな とうがいだいがく にゅうがくしゃせんぼつしけん こうかく
学部留学生は、上記の決定に従って進学申請を行い、当該大学の入学者選抜試験に合格した
あと じ だいがく にゅうがく きょか
後、次大学への入学を許可されます。

日本語・日本文化研修留学生プログラム

[J プログラム]

1. プログラムの概要

日本語・日本文化研修留学生（日研生）プログラムは、日本語・日本文化に関する分野を専攻する学部レベルの国費外国人留学生を対象とした1年間のプログラムです。このプログラムは、通常の授業に加えて、1対1の個別指導または少人数のグループ指導（日本語・日本文化研究指導、日本語・日本文化研修指導）により、学生が日本語・日本文化を対象とした研究・研修活動を行うことを通して、高度な日本語能力、専門知識、優れた研究能力・考察能力を身につけ、日本語・日本文化の分野で知識を活かしながら活躍できる人材となることを目標としています。



コース区分

日本語・日本文化研修留学生プログラムには、2つのコースがあります。コースの選択は、秋～冬学期の初め（10月）に行います。コースを変更したい場合は、春～夏学期から変更することができます。コース変更は、それ以外には原則的に認められません。

研究コース

日本語・日本文化について研究することを希望する学生向けのコースです。研究コースでは、それぞれの研究分野に関する知識や方法を学ぶ中で、日本語・日本文化を研究するために必要な能力を身につけることができます。また、専門的な日本語を使って、文章を書いたり、口頭発表や質疑応答ができるようになることも目標です。コース修了時に、自分の研究成果について、論文を作成し、口頭試問を受けます。

研修コース

日本語の運用能力と日本文化の知識を通じて、社会で幅広く活躍することを希望する学生向けのコースです。研修コースでは、自らの活動報告やグループ・ディスカッションを行うとともに、学内外研修に参加する中で、日本語・日本文化について考察するために必要な能力を身につけることができます。また、日本語を使って、自分の意見を書いたり、高度な内容を聞き取ったり、話したりできるようになることも目標です。コース修了時に、自分の調査や活動の成果について、レポートにまとめます。

2. プログラムの修了要件^{しゅうりょうようけん}

- ① 選択したコースごとに定められた数の必修科目と選択科目を修得すること。
- ② 中間発表会と最終発表会に参加し、発表を行うこと。
- ③ コース修了時に、研究コースは論文を日本語で作成して提出し、口頭試問に合格すること。
 研修コースはレポートを日本語で作成して提出すること。

各コースの履修科目数^{かくコースのりしゅうかもくすう}

研究コース^{けんきゅう}

種別 ^{しゅべつ}		授業科目数 (コマ数) ^{じゅぎょうかもくすう}			
		秋～冬学期 ^{あきふゆがつき}	春～夏学期 ^{はるなつがつき}	小計 ^{しょうけい}	合計 ^{ごうけい}
必修 ^{ひっしゅう}	日本語・日本文化研究指導 (JDR) ^{にほんご にほんぶんかけんきゅうしどう}	1	1	2	20 以上 ^{いじょう}
選択 ^{せんたく}	日本語実習科目 ^{にほんごじっしゅうかもく}	6 以上 ^{いじょう}		18 以上 ^{いじょう}	
	研究科目 ^{けんきゅうかもく}	6 以上 ^{いじょう}			
修了論文 (口頭試問を含む) ^{しゅうりょうろんぶん こうとうしもん ふく}					

研修コース^{けんしゅう}

種別 ^{しゅべつ}		授業科目数 (コマ数) ^{じゅぎょうかもくすう}			
		秋～冬学期 ^{あきふゆがつき}	春～夏学期 ^{はるなつがつき}	小計 ^{しょうけい}	合計 ^{ごうけい}
必修 ^{ひっしゅう}	日本語・日本文化研修指導 (JDR) ^{にほんご にほんぶんかけんしゅうしどう}	1	1	2	23 以上 ^{いじょう}
選択 ^{せんたく}	日本語実習科目 ^{にほんごじっしゅうかもく}	8 以上 ^{いじょう}		21 以上 ^{いじょう}	
	研究科目 ^{けんきゅうかもく}	2 以上 ^{いじょう}			
修了レポート ^{しゅうりょう}					

3. 開講科目の概要

3-1. 必修科目

研究コースの学生は【日本語・日本文化研究指導 (JDR)】、研修コースの学生は【日本語・日本文化研修指導 (JDR)】の授業を必ず履修しなければなりません。

【日本語・日本文化研究指導／日本語・日本文化研修指導】(JDR)

1対1の個別指導または少人数グループでの指導により、個々の学生の興味、関心、目的に応じた、きめ細かな指導を行います。研究コースは、日本語・日本文化についての研究を論文にまとめられるよう指導を行います。研修コースは、学内外の調査や体験を通じて、レポートをまとめられるよう指導を行います。研究コース・研修コースともに、定められた発表会に参加して、自分の研究・研修の成果の発表を行います。

3-2. 選択科目

選択科目には、①【日本語実習科目】と②【研究科目】があります。

開講される授業については、「授業一覧」をご覧ください。

① 【日本語実習科目】

参加学生の日本語技能の習熟度に合わせて幅広く選択履修できるようにデザインされており、初中級科目、中級科目、中上級科目、上級科目の4レベルの科目を提供しています。各自の技能別能力に応じて、読解 (RDG)、聴解 (LIS)、文章表現 (WRT)、口頭表現 (SPK)、文法・語彙 (GV)、漢字・語彙 (KV) の科目から自由に選ぶことができます。

日本語初中級読解 (RDG)

[受講生のレベル：A2]

身近な状況についての文章・文字表現、たとえば、パンフレット・予定表・メニュー・簡単なメール・手紙などから情報を取り出すことができる。

日本語初中級聴解 (LIS)

[受講生のレベル：A2]

身近な状況についての話題・音声表現、はっきりした短いメッセージ・アナウンスについて、要点を把握することができる。

にほんごしよちゅうきゅうぶんしやうひやうげん
日本語初中級文章表現 (WRT)

じゅこうせい
[受講生のレベル：A2]

みぢか じやうきやう 短いメッセージやメモを作ることができる。ごく短い個人的なメールを書くことができる。

にほんごしよちゅうきゅうこうとうひやうげん
日本語初中級口頭表現 (SPK)

じゅこうせい
[受講生のレベル：A2]

みぢか じやうきやう かんたん ことば いちれん ごく ぶん せつめい 短い社交的なやりとりができる。

にほんごしよちゅうきゅうぶんぽう がい
日本語初中級文法・語彙 (GV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：A2]

きそ がい なか かんたん つか りかい もっと きほんてき ぶんけい もち 基礎語彙の中でも簡単でよく使われるものを理解することができる。最も基本的な文型を用いた表現を理解することができる。

にほんごしよちゅうきゅうかんじ がい
日本語初中級漢字・語彙 (KV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：A2]

にちじやうつか かんじ なか かんたん つか よ か にちじやうつか 日常使われる漢字の中でも簡単でよく使われるものを読み書きすることができる。日常使われる漢字語彙の中でも簡単でよく使われるものを理解することができる。

にほんごちゅうきゅうちやうかい
日本語中級聴解 (RDG)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

にちじやうせいかつ じぶん きやうみ ぶんや ぶんしやう かんたん しんぶん きじ こじんてき 日常生活や自分の興味のある分野についての文章、たとえば、簡単な新聞記事・個人的な手紙やメッセージの大意を理解することができる。

にほんごちゅうきゅうちやうかい
日本語中級聴解 (LIS)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

にちじやうせいかつ じぶん きやうみ ぶんや わだい てんきよほう えき 日常生活や自分の興味のある分野についての話題、天気予報や駅のアナウンスなどについて、大意・重要ポイントを把握することができる。

にほんごちゅうきゅうぶんしやうひやうげん
日本語中級文章表現 (WRT)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

にちじやうせいかつ じぶん きやうみ ぶんや ぶんしやう ひやうげん みか てがみ か 日常生活や自分の興味のある分野について、文章で表現できる。短い手紙やメールを書くことができる。基本的な語句や表現を用い、つながりのある文章を書くことができる。

にほんごちゅうきゅうこうとうひやうげん
日本語中級口頭表現 (SPK)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

にちじやうせいかつ じぶん きやうみ ぶんや わだい じせい いしき はな ふくぶん 日常生活や自分の興味のある分野についての話題について、時制を意識して話せる。複文を用いて表現できる。対話では、一対一の会話ができる。おおむね誤解のない発音ができる。

にほんごちゅうきゅうぶんぽう　こい
日本語中級文法・語彙 (GV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

きそんごい　りかい
基礎語彙のだいたいを理解することができる。基本的な文型を用いた表現を理解することができる。

にほんごちゅうきゅうかんじ　こい
日本語中級漢字・語彙 (KV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

きほんてき　かんじ　よ　か　りかい
基本的な漢字を読み書きすることができる。基本的な漢字語彙を理解することができる。

にほんごちゅうじゅうきゅうどっかい
日本語中上級読解 (RDG)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん　とくいぶんや　せんもんてき　ないよう　にゅうもんてき　がいせつてき　きょう　かしょ　こうぎ　しりょう　りかい
自分の得意分野のやや専門的な内容、入門的・概説的な教科書や講義資料を理解できる。
げんだいぶんがく　しょうせつ　よ　か　りかい
現代文学の小説などを読むことができる。未知の単語でも、意味を推測して理解できる。筆者
の姿勢や意見を読み取ることができる。

にほんごちゅうじゅうきゅうちゅうがい
日本語中上級聴解 (LIS)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん　とくいぶんや　せんもんてき　ないよう　なが　かいわ　きそてき　こうぎ　りかい
自分の得意分野のやや専門的な内容、たとえば、長い会話や基礎的な講義を理解できる。テ
レビのニュースや時事問題の番組、映画を理解できる。未知の単語でも、意味を推測して理解
できる。

にほんごちゅうじゅうきゅうぶんしょうひょうげん
日本語中上級文章表現 (WRT)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん　とくいぶんや　せんもんてき　ないよう　せつめい　ほうこく　か　じゅうぶん　じかん
自分の得意分野のやや専門的な内容について、説明や報告が書ける。十分な時間があれば、
ろんぶん　レポートのスタイルでも　ぶんしょう　じじつ　ほうこく　じぶん　いけん　ひょうめい　くべつ　ひょうげん
論文・レポートのスタイルでも文章にできる。事実の報告と自分の意見の表明を区別して表現
できる。構成を意識して段落を分けることができる。結束性のある文章を書くことができる。

にほんごちゅうじゅうきゅうこうとうひょうげん
日本語中上級口頭表現 (SPK)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん　とくいぶんや　せんもんてき　ないよう　めいかく　くわ　はな　じゅうぶん　じゅんび
自分の得意分野のやや専門的な内容について、明確に詳しく話せる。十分な準備をすれば、
けんきゅうはつひょう　ひょうげん　じじつ　ほうこく　じぶん　いけん　ひょうめい　くべつ　ひょうげん
研究発表のスタイルで表現することもできる。事実の報告と自分の意見の表明を区別して表現
できる。対話では、積極的に会話に参加できる。ある程度流暢に発話できる。

にほんごちゅうじゅうきゅうぶんぽう　こい
日本語中上級文法・語彙 (GV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん　とくいぶんや　きほんごい　りかい　きほんてき　ぶんけい　こうど　ぶんけい
自分の得意分野の基本語彙を理解することができる。基本的な文型よりもやや高度な文型を
しょう　ひょうげん　りかい
使用した表現でも理解できる。

にほんごちゅうじょうじゅうかんじ　ごい
日本語中上級漢字・語彙 (KV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

いっぱんてき　かんじ　の　うち、　やや　こうど　な　もの　も　よ　か　読み書きすることができる。いっぱんてき　しやう
一般的な漢字のうち、やや高度なものも読み書きすることができる。一般的に使用されてい
かんじ　ごい　りかい　じぶん　とくいぶんや　こうど　りかい
る漢字語彙を理解でき、自分の得意分野であればそれよりもやや高度なものも理解すること
ができる。

にほんごじょうじゅうどっかい
日本語上級読解 (RDG)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

たさい　ぶんや　ひょうじゆんてき　ぶんたい　ぶんしやう　りかい　とくいぶんや　にゅうもんしや　がいせつしよ
多彩な分野の、標準的な文体の文章が理解できる。得意分野でないものでも入門書や概説書
であれば理解でき、得意分野であればさらに専門性の高い学術書や論文、講義資料を理解でき
る。文章の中で強調されている部分を見つけることができる。

にほんごじょうじゅうちやうかい
日本語上級聴解 (LIS)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

たさい　ぶんや　ひょうじゆんてき　ぶんたい　わだい　りかい　とくいぶんや　きそてき　こうぎ
多彩な分野の、標準的な文体の話題が理解できる。得意分野でないものでも基礎的な講義で
あれば理解でき、得意分野であればさらに高度な内容であっても理解できる。ほとんどのテレ
えい　どりやく　かんしやう　めいじやう　かいわ　なが　はあく
ビ・映画を努力なしで鑑賞できる。3名以上の会話でも、その流れを把握できる。

にほんごじょうじゅうぶんしやうひやうげん
日本語上級文章表現 (WRT)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

たさい　ぶんや　せんもんてき　ないやう　ろんぶん　ぶんしやう　か　いっかん
多彩な分野のやや専門的な内容を、論文・レポートのスタイルで文章に書くことができる。一貫
せい　ある　ぶんしやう　を　まとめる　ことができる。　ぶんしやう　なか　みずか　しちやう　きやうちやう　ひやうげん
性のある文章をまとめることができる。文章の中で自らの主張を強調して表現することができる。

にほんごじょうじゅうこうとうひやうげん
日本語上級口頭表現 (SPK)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

たさい　ぶんや　せんもんてき　ないやう　けんきやうはっぴやう　ひやうげん　どくわ
多彩な分野のやや専門的な内容を、研究発表のスタイルで表現することができる。独話では、
ひと　かんてん　から　まとめ　まで　かんけつ　たいわ　ほか　さん　か　しや　い　しき　かい　わ
一つの観点からまとめまで完結できる。対話では、他の参加者を意識して会話できる。ほとん
ことば　まよ
ど言葉に迷わない。

にほんごじょうじゅうぶんぽう　ごい
日本語上級文法・語彙 (GV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

たさい　ぶんや　きほん　ごい　りかい　こうど　ぶんけい　ふく　しやかいせいかつ　うえ
多彩な分野の基本語彙を理解することができる。高度な文型を含め、社会生活をする上で
ひつやう　ひととお　ぶんけい　りかい
必要な一通りの文型を理解できる。

にほんごじょうじゅうかんじ　ごい
日本語上級漢字・語彙 (KV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

にちじやうつか　いっぱんてき　かんじ　の　だいたい　を　よ　か　読み書きすることができる。しやかいせいかつ　うえ
日常使われる一般的な漢字のだいたいを読み書きすることができる。社会生活をする上で
ひつやう　ひととお　かんじ　ごい　りかい　じぶん　とくいぶんや　そうとうこうど　りかい
必要な一通りの漢字語彙を理解でき、自分の得意分野であれば相当高度なものも理解すること
ができる。

② 【研究科目】

日本を研究対象とした諸研究を行うのに必要な知識や方法論を身につけるための科目です。言語、言語教育をはじめ、思想、歴史、文学、社会などのさまざまな文化を比較対照的な視座から分析することで、知識や理論を学びます。より理解を深めるために、授業で得られた知見について討論を行うこともあります。

研究科目には、「日本語学研究」「日本語教育学研究」「日本思想文化学研究」「日本歴史文化学研究」「日本文献文化学研究」「日本近現代文化学研究」「日本社会文化学研究」があります。

また、それぞれの研究科目には、研究領域における基礎知識の導入を日本語運用能力に配慮しながら行う「〇〇研究基礎」という研究科目もあります。

日本語学研究 (LIN)

言語学的観点から日本語のさまざまな特徴について考え、理解を深める領域です。主に現代の日本語を対象とする音声学・音韻論、形態論・統語論、語用論・意味論のほか、類型論、対照言語学、社会言語学、日本語史なども扱います。

日本語教育学研究 (EDU)

日本語教育に必要な知識や観点を学ぶ分野です。日本語教育についての基本的な知識や、第二言語習得、教授法などを扱います。この分野では、教育方法に対する理解を深めるため、日本語学・言語学など、関連する分野の日本語教育への応用も学びます。

日本思想文化学研究 (THO)

宗教学、民俗学、文化人類学などの観点から、日本人の考え方について学ぶ分野です。歴史的な観点から日本文化や社会に関する考察も行います。この分野は年中行事など日本の伝統文化も対象としています。

日本歴史文化学研究 (HIS)

古代から現代に至るまでの日本の歴史を学ぶ分野です。歴史を学ぶことを通して、日本社会や日本文化に関する考察も行います。この分野では文化史も扱います。そのほか、書道・茶道も対象としています。

日本文献文化学研究 (LIT)

奈良時代から江戸時代の間に書かれた日本の古典文学、明治時代から現代までに書かれた日本の近現代文学を学ぶ分野です。この分野では文学史や批評理論なども扱います。日本の伝統芸能も対象としています。

にほんきんげんだいぶんかがくけんきゅう
日本近現代文化学研究 (CON)

きんげんだい にほんぶんか けんきゅうほうほう まな ぶんや にほんぶんか とくちょう れきしてきへんせん げんだい
近現代の日本文化とその研究方法を学ぶ分野です。日本文化の特徴やその歴史の変遷、現代
にほんしゃかい かか もんだい まな しゃかいがく ひかくぶんか けんきゅうほうほう しゅうとく
の日本社会が抱える問題について学びます。また、社会学や比較文化などの研究方法を習得す
ることで、文化研究について理解を深めます。

にほんしゃかいぶんかがくけんきゅう
日本社会文化学研究 (SOC)

せいじ けいざい けいえい かんてん にほん しゃかいてきそくめん まな ぶんや ぶんや こくさいかんけい
政治、経済、経営などの観点から、日本の社会的側面を学ぶ分野です。この分野は国際関係
なごもたいしょう たいしょう れきしてきかんてん ぶんせき しじてき もんだい こうさつ とお にほんしゃかい
なども対象としています。歴史的観点からの分析、時事的な問題の考察を通して、日本社会へ
の理解を深めます。

※プレースメントテストの結果、必要と認められる学生は、アドバイザーの指導に基づいて指定
された日本語実習科目 (JGV や MGV α/β など) を履修する必要があります。

※プレースメントテストの結果、C2 レベルと判定された学生は、プログラム修了要件に示され
た履修科目数にかかわらず、研究コース学生は通年で18科目以上の研究科目、研修コース
学生は通年で21科目以上の研究科目を履修しなければなりません。

※春～夏学期に他学部で開講される日本語・日本文化に関する科目のうち、CJLC が指定した
科目を登録・履修した場合は、プログラム修了要件に示された研究科目の一つとして数えるこ
とができます。他学部で開講されている科目は、最大2科目まで登録・履修できます。

4. 見学・地域交流等の活動

日本文化についての理解を深め、日本語能力を高めるために、以下のような学内外のさまざまな活動を計画しています。

- (1) 日本の芸術や文学に対する理解を深めることを目的として、歌舞伎、文楽などの鑑賞会を計画しています。
- (2) 日本の歴史、民俗、経済、経営に対する理解を深めることを目的として、各地の名所を見学する研修旅行を計画しています。
- (3) 日本の生活文化を体験するために、国際教育交流センター（B棟1階）が主催・紹介するホスト・ファミリープログラムやその他の行事に参加することができます。

※このほか、いろいろな活動があります。くわしいことはCJLC事務室前の掲示板に掲示しますので、よく見るようにしてください。

メイプル・プログラム

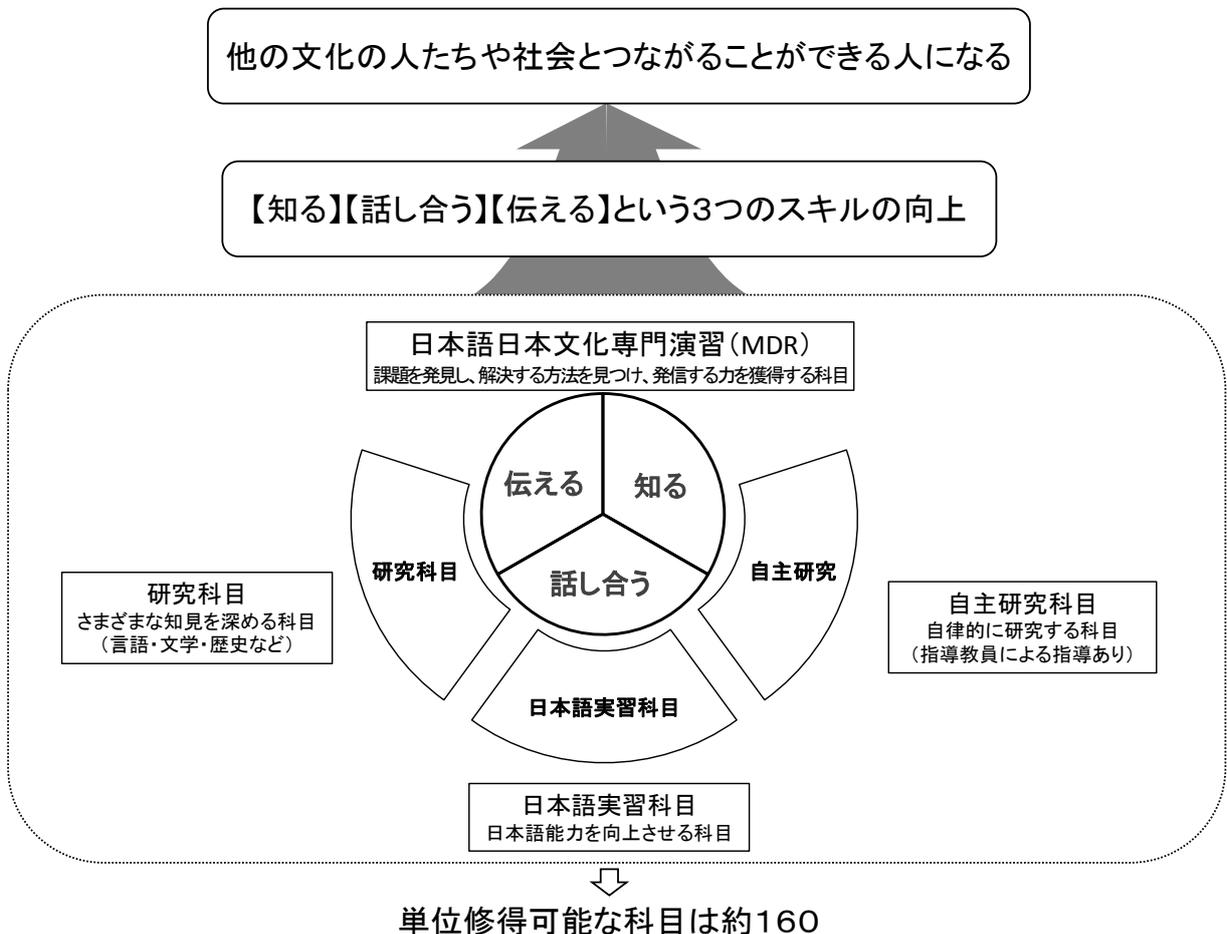
[Mプログラム]

1. プログラムの概要

メイプル・プログラム（大阪大学短期留学日本語日本文化特別プログラム）は、大阪大学短期留学特別プログラムの一つで、日本語日本文化教育センターが教育デザインしたプログラムです。1年間のプログラムで、秋～冬学期（9月から3月まで）と春～夏学期（4月から8月まで）があります。

このプログラムは、学生がそれぞれの自分の目標に合わせて、日本語能力を高めること、日本の文化や社会についての知識を得ること、自国の言語・文化・社会と比較対照させながら、日本をさまざまな角度から理解し、世界に発信できる人材になることを目標としています。

このプログラムのすべての学生に対して、日本語日本文化教育センターのアドバイザーが、履修指導などの学習指導を行います。



コース区分

メイプル・プログラムは初中級コース、中級コース、中上級コース、上級コースを開講します。各学生の所属するコースは、プレースメントテストの結果にもとづいて決定されます。

初中級コース

プレースメントテストで日本語レベルが初中級（A2）レベルと判定された学生向けのコースです。「日本語日本文化専門演習」という必修科目でさまざまな体験を通して総合的に日本語・日本文化を学びます。また、「現代日本語初中級文法・語彙α」「現代日本語初中級文法・語彙β」という必修科目（MGV）を受け、基本的な文法や語彙を学びます。選択科目は、初中級レベルの科目以外に、中級レベル選択科目からも履修することができます。

中級コース

プレースメントテストで日本語レベルが中級（B1）レベルと判定された学生向けのコースです。「日本語日本文化専門演習」という必修科目でさまざまな体験を通して総合的に日本語・日本文化を学びます。また、「現代日本語中級文法・語彙α」「現代日本語中級文法・語彙β」という必修科目（MGV）を受け、より高度な文法や語彙を学びます。選択科目は、中級レベルの科目以外に、初中級レベル、中上級レベル選択科目からも履修することができます。

中上級コース

プレースメントテストで日本語レベルが中上級（B2）レベルと判定された学生向けのコースです。「日本語日本文化専門演習」という必修科目でさまざまな体験を通して総合的に日本語・日本文化を学びます。選択科目は、中上級レベルの科目以外に、中級レベル、上級レベル選択科目からも履修することができます。

上級コース

プレースメントテストで日本語レベルが上級（C1）レベルと判定された学生向けのコースです。「日本語日本文化専門演習」という必修科目でさまざまな体験を通して総合的に日本語・日本文化を学びます。選択科目は、上級レベルの科目以外に、中上級レベル選択科目からも履修することができます。

2. プログラムの修了要件^{しゅうりょうようけん}

修了^{しゅうりょう}するためには、1年間^{ねんかん}で30単位以上^{たん い いじょう}、修得^{しゅうとく}しなければなりません。

しゅ種	べつ別	じゅぎょうかもく 授業科目	たんいすう 単位数	しゅうりょうようけん 修了要件
ひつ必	しゅう修	にほんごにほんぶんかせんもんえんしゅう 日本語日本文化専門演習 (MDR)		つうねん 通年 たんいじょう 30単位以上
せん選	たく択	けんきゅうかもく 研究科目	かくたんい 各2単位	
		じしゅけんきゅう 自主研究 (MIS)		
ひっしゅう 必修 (しゅちゅうきゅう 初中級コース)		げんだいにほんごしゅちゅうきゅうぶんぽう ごと 現代日本語初中級文法・語彙 α (MGV)	たんい 4単位	
		げんだいにほんごしゅちゅうきゅうぶんぽう ごと 現代日本語初中級文法・語彙 β (MGV)	たんい 2単位	
ひっしゅう 必修 (ちゅうきゅう 中級コース)		げんだいにほんごちゅうきゅうぶんぽう ごと 現代日本語中級文法・語彙 α (MGV)	たんい 4単位	
		げんだいにほんごちゅうきゅうぶんぽう ごと 現代日本語中級文法・語彙 β (MGV)	たんい 2単位	
せんたく 選択		にほんごじっしゅうかもく 日本語実習科目	かくたんい 各1単位	

※「現代日本語初中級文法・語彙 α/β 」「現代日本語中級文法・語彙 α/β 」は、指導教員^{しどうきょういん}の許可^{きょか}があれば、選択科目^{せんたくかもく}に代えることができます。

3. 開講科目の概要

メイプル・プログラムでは、日本語日本文化専門演習 (MDR)、日本語実習科目 (L)、現代日本語初中級文法・語彙 (MGV)、現代日本語中級文法・語彙 (MGV)、研究科目 (R)、自主研究 (MIS) の科目が開講されています。

3-1. 必修科目

必修科目は、全てのメイプル・プログラムの学生にとって必修の①【日本語日本文化専門演習】と、日本語レベルが初中級 (A2) と判定された学生にとって必修の②【現代日本語初中級文法・語彙 α/β 】と、日本語レベルが中級 (B1) と判定された学生にとって必修の③【現代日本語中級文法・語彙 α/β 】があります。

①【日本語日本文化専門演習】 (MDR)

総合的に日本語・日本文化を学ぶことができます。近隣施設への実地見学 (社会・文化体験学習) や、日本人のチューターやティーチングアシスタント (学部生および大学院生) との異文化理解活動を通して、総合的に日本の言語・文化・社会を理解できる能力を養うことを目的としています。とくに円滑なコミュニケーションを行うための三技能 (「知る」「話し合う」「伝える」) を中心に能力の向上をはかります。

②【現代日本語初中級文法・語彙 α/β 】 (MGV)

プレースメントテストで初中級レベル (A2) と判定された学生の必修科目です。日本語の基礎語彙、および基本的な文法を身につけ、運用力を伸ばすことを目的としています。 α (週4コマ) と、 β (週2コマ) の2科目あり、学生はプレースメントテストの結果にもとづき、決められた科目 (α のみ、または $\alpha \cdot \beta$ 両方) の授業を受けます。

③【現代日本語中級文法・語彙 α/β 】 (MGV)

プレースメントテストで中級レベル (B1) と判定された学生の必修科目です。やや高度な文法・語彙を身につけ、運用力を伸ばすことを目的としています。 α (週4コマ) と、 β (週2コマ) の2科目あり、学生はプレースメントテストの結果にもとづき、決められた科目 (α のみ、または $\alpha \cdot \beta$ 両方) の授業を受けます。

3-2. 選択科目

選択科目には、①【日本語実習科目】と②【研究科目】③【自主研究】があります。

開講される授業については、「授業一覧」を見てください。

①【日本語実習科目】

参加学生の日本語技能の習熟度に合わせて幅広く選択履修できるようにデザインされており、初中級科目、中級科目、中上級科目、上級科目の4レベルの科目を提供しています。各自の技能別能力に応じて、読解 (RDG)、聴解 (LIS)、文章表現 (WRT)、口頭表現 (SPK)、文法・語彙 (GV)、漢字・語彙 (KV) の科目から自由に選ぶことができます。

日本語初中級読解 (RDG)

[受講生のレベル：A2]

身近な状況についての文章・文字表現、たとえば、パンフレット・予定表・メニュー・簡単なメール・手紙などから情報を取り出すことができる。

日本語初中級聴解 (LIS)

[受講生のレベル：A2]

身近な状況についての話題・音声表現、はっきりした短いメッセージ・アナウンスについて、要点を把握することができる。

日本語初中級文章表現 (WRT)

[受講生のレベル：A2]

身近な状況についての、短いメッセージやメモを作ることができる。ごく短い個人的なメールを書くことができる。

日本語初中級口頭表現 (SPK)

[受講生のレベル：A2]

身近な状況について、簡単な言葉、一連の語句や文で説明できる。短い社交的なやりとりができる。

日本語初中級文法・語彙 (GV)

[受講生のレベル：A2]

基礎語彙の中でも簡単によく使われるものを理解することができる。最も基本的な文型を用いた表現を理解することができる。

日本語初中級漢字・語彙 (KV)

[受講生のレベル：A2]

日常使われる漢字の中でも簡単によく使われるものを読み書きすることができる。日常使われる漢字語彙の中でも簡単によく使われるものを理解することができる。

にほんごちゅうきゅうちようかい
日本語中級聴解 (RDG)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

にちじょうせいかつ じぶん きょうみ のある ぶんや ぶんしょう かんたん しんぶん きじ こじんてき
日常生活や自分の興味のある分野についての文章、たとえば、簡単な新聞記事・個人的な
てがみ たいい りかい
手紙やメッセージの大意を理解することができる。

にほんごちゅうきゅうちようかい
日本語中級聴解 (LIS)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

にちじょうせいかつ じぶん きょうみ のある ぶんや わだい てんきよほう えき
日常生活や自分の興味のある分野についての話題、天気予報や駅のアナウンスなどについて、
たいい じゅうよう はあく
大意・重要ポイントを把握することができる。

にほんごちゅうきゅうぶんしやうひょうげん
日本語中級文章表現 (WRT)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

にちじょうせいかつ じぶん きょうみ のある ぶんや ぶんしょう ひょうげん みじか てがみ か
日常生活や自分の興味のある分野について、文章で表現できる。短い手紙やメールを書くこ
とができる。基本的な語句や表現を用い、つながりのある文章を書くことができる。

にほんごちゅうきゅうこうとうひょうげん
日本語中級口頭表現 (SPK)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

にちじょうせいかつ じぶん きょうみ のある ぶんや わだい じせい いしき はな ふくぶん
日常生活や自分の興味のある分野についての話題について、時制を意識して話せる。複文を
もち ひょうげん たいわ いちたいいち かいわ
用いて表現できる。対話では、一対一の会話ができる。おおむね誤解のない発音ができる。

にほんごちゅうきゅうぶんぼう ことば
日本語中級文法・語彙 (GV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

きそ ことば りかい
基礎語彙のだいたいを理解することができる。基本的な文型を用いた表現を理解することが
できる。

にほんごちゅうきゅうかんじ ことば
日本語中級漢字・語彙 (KV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

きほんてき かんじ よか
基本的な漢字を読み書きすることができる。基本的な漢字語彙を理解することができる。

にほんごちゅうじょうきゅうどっかい
日本語中上級読解 (RDG)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん とくいぶんや せんもんてき ないよう にゅうもんてき がいせつてき きょうかしょ こうぎ しりょう りかい
自分の得意分野のやや専門的な内容、入門的・概説的な教科書や講義資料を理解できる。
げんだいぶんがく しょうせつ よ みち たんご いみ すいそく りかい ひっしゃ
現代文学の小説などを読むことができる。未知の単語でも、意味を推測して理解できる。筆者
の姿勢や意見を読み取ることができる。

にほんごちゅうじょうきゅうちようかい
日本語中上級聴解 (LIS)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん とくいぶんや せんもんてき ないよう なが かいわ きそてき こうぎ りかい
自分の得意分野のやや専門的な内容、たとえば、長い会話や基礎的な講義を理解できる。テ
レビのニュースや時事問題の番組、映画を理解できる。未知の単語でも、意味を推測して理解
できる。

にほんごちゅうじょうきゅうぶんしょうひょうげん
日本語中上級文章表現 (WRT)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん とくいぶんや せんもんてき ないよう せつめい ほうこく か じゅうぶん じかん
自分の得意分野のやや専門的な内容について、説明や報告が書ける。十分な時間があれば、
ろんぶん・レポートのスタイルでも文章にできる。事実の報告と自分の意見の表明を区別して表現
できる。構成を意識して段落を分けることができる。結束性のある文章を書くことができる。

にほんごちゅうじょうきゅうこうとうひょうげん
日本語中上級口頭表現 (SPK)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん とくいぶんや せんもんてき ないよう めいかく くわ はな じゅうぶん じゅんび
自分の得意分野のやや専門的な内容について、明確に詳しく話せる。十分な準備をすれば、
けんきゅうはっぴょうのスタイルで表現することもできる。事実の報告と自分の意見の表明を区別して表現
できる。対話では、積極的に会話に参加できる。ある程度流暢に発話できる。

にほんごちゅうじょうきゅうぶんぼうごい
日本語中上級文法・語彙 (GV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん とくいぶんや きほんごい りかい きほんてき ぶんけい こうど ぶんけい
自分の得意分野の基本語彙を理解することができる。基本的な文型よりもやや高度な文型を
しょう しようぶん りかい
使用した表現でも理解できる。

にほんごちゅうじょうきゅうかんじごい
日本語中上級漢字・語彙 (KV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

いっばんてき かんじ こうど よ か いっばんてき しょう
一般的な漢字のうち、やや高度なものも読み書きすることができる。一般的に使用されてい
る漢字語彙を理解でき、自分の得意分野であればそれよりもやや高度なものも理解することが
できる。

にほんごじょうきゅうどっかい
日本語上級読解 (RDG)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

たさい ぶんや ひょうじゆんてき ぶんたい ぶんしょう りかい とくいぶんや にゅうもんしょ がいせつしょ
多彩な分野の、標準的な文体の文章が理解できる。得意分野でないものでも入門書や概説書
であれば理解でき、得意分野であればさらに専門性の高い学術書や論文、講義資料を理解でき
る。文章の中で強調されている部分を見つけることができる。

にほんごじょうきゅうちようかい
日本語上級聴解 (LIS)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

たさい ぶんや ひょうじゆんてき ぶんたい わだい りかい とくいぶんや きそてき こうぎ
多彩な分野の、標準的な文体の話題が理解できる。得意分野でないものでも基礎的な講義で
あれば理解でき、得意分野であればさらに高度な内容であっても理解できる。ほとんどのテレ
ビ・映画を努力なしで鑑賞できる。3名以上の会話でも、その流れを把握できる。

にほんごじょうきゅうぶんしょうひょうげん
日本語上級文章表現 (WRT)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

たさい ぶんや せんもんてき ないよう ろんぶん ぶんしょう か
多彩な分野のやや専門的な内容を、論文・レポートのスタイルで文章に書くことができる。
いっかんせい ぶんしょう ぶんしょう なか みずか しゅちよう きょうちよう ひょうげん
一貫性のある文章をまとめることができる。文章の中で自らの主張を強調して表現することが
できる。

にほんごじょうきゅうこうとうひょうげん
日本語上級口頭表現 (SPK)

[受講生のレベル：C1]

たさいぶんやせんもんてきないようけんきゅうはっぴょうひょうげん
多彩な分野のやや専門的な内容を、研究発表のスタイルで表現することができる。どくわ
ひとつかんてんかんけつかんけつたいわほかさんかしゃいしきかいわ
一つの観点からまとめまで完結できる。対話では、他の参加者を意識して会話できる。ほとん
ことばまよ
ど言葉に迷わない。

にほんごじょうきゅうぶんぽうごい
日本語上級文法・語彙 (GV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

たさいぶんやきほんごいりかいかうどぶんけいみくしゃかいせいかつうえ
多彩な分野の基本語彙を理解することができる。高度な文型を含め、社会生活をする上で
ひつようひとおぶんけいりかい
必要な一通りの文型を理解できる。

にほんごじょうきゅうかんじごい
日本語上級漢字・語彙 (KV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

にちじょうつかいっぼんてきかんじよかしゃかいせいかつうえ
日常使われる一般的な漢字のだいたいを読み書きすることができる。社会生活をする上で
ひつようひとおかんじごいりかيجぶんとくいぶんやそうとうかうどりかい
必要な一通りの漢字語彙を理解でき、自分の得意分野であれば相当高度なものも理解すること
ができる。

② 【研究科目】

日本を対象とする各分野について専門的に学ぶための科目です。言語、言語教育をはじめ、思想、歴史、文学、社会などのさまざまな文化を比較対照的な視座から分析することで、知識や理論を学びます。より理解を深めるために、授業で得られた知見について討論を行うこともあります。日本語で教授される授業の他に英語で教授される授業も開講されています。

研究科目には、「日本語学研究」「日本語教育学研究」「日本思想文化学研究」「日本歴史文化学研究」「日本文献文化学研究」「日本近現代文化学研究」「日本社会文化学研究」があります。

また、それぞれの研究科目には、研究領域における基礎知識の導入を日本語運用能力に配慮しながら行う「〇〇研究基礎」という研究科目もあります。

日本語学研究 (LIN)

言語学的観点から日本語のさまざまな特徴について考え、理解を深める領域です。主に現代の日本語を対象とする音声学・音韻論、形態論・統語論、語用論・意味論のほか、類型論、対照言語学、社会言語学、日本語史なども扱います。

日本語教育学研究 (EDU)

日本語教育に必要な知識や観点を学ぶ分野です。日本語教育についての基本的な知識や、第二言語習得、教授法などを扱います。この分野では、教育方法に対する理解を深めるため、日本語学・言語学など、関連する分野の日本語教育への応用も学びます。

日本思想文化学研究 (THO)

宗教学、民俗学、文化人類学などの観点から、日本人の考え方について学ぶ分野です。歴史的な観点から日本文化や社会に関する考察も行います。この分野は年中行事など日本の伝統文化も対象としています。

日本歴史文化学研究 (HIS)

古代から現代に至るまでの日本の歴史を学ぶ分野です。歴史を学ぶことを通して、日本社会や日本文化に関する考察も行います。この分野では文化史も扱います。そのほか、書道・茶道も対象としています。

日本文献文化学研究 (LIT)

奈良時代から江戸時代の間に書かれた日本の古典文学、明治時代から現代までに書かれた日本の近現代文学を学ぶ分野です。この分野では文学史や批評理論なども扱います。日本の伝統芸能も対象としています。

にほんきんげんだいぶんかがくけんきゅう
日本近現代文化学研究 (CON)

きんげんだい にほんぶんか けんきゅうほうほう まな ぶんや にほんぶんか とくちょう れきしてきへんせん げんだい
近現代の日本文化とその研究方法を学ぶ分野です。日本文化の特徴やその歴史の変遷、現代
にほんしゃかい かか もんだい まな しゃかいがく ひかくぶんか けんきゅうほうほう しゅうとく
の日本社会が抱える問題について学びます。また、社会学や比較文化などの研究方法を習得す
ることで、文化研究について理解を深めます。

にほんしゃかいぶんかがくけんきゅう
日本社会文化学研究 (SOC)

せいじ けいざい けいえい かんてん にほん しゃかいてきそくめん まな ぶんや ぶんや こくさいかんけい
政治、経済、経営などの観点から、日本の社会的側面を学ぶ分野です。この分野は国際関係
なども対象としています。歴史的観点からの分析、時事的な問題の考察を通して、日本社会へ
の理解を深めます。

じしゅけんきゅう
③【自主研究】(MIS)

じしゅけんきゅうかもく にほん いちじしりょう しゅうしゅう こうどく ちゅうさけんきゅう
自主研究科目 (MIS) は、日本で一次資料を蒐集したり、それを講読したりして、調査研究を
おこなう かもく じりつてき じょうほうしゅうしゅう ぶんせき おこな にほんご にほんぶんか かん
行うための科目です。自律的に情報収集や分析を行うことによって、日本語や日本文化に関して
より深い知識の習得を目指します。受講生は、担当教員 (スーパーバイザー) から1対1で指導
を受けることができます。この科目を履修するためには、書類選考と面接による審査があります。

4. 見学・地域交流等の活動

日本文化についての理解を深め、日本語能力を高めるために、以下のような学内外のさまざまな活動を計画しています。

- (1) 「日本語日本文化専門演習」の中で、近隣施設への実地見学（社会・文化体験）を行うことを計画しています。
- (2) 日本の歴史、民俗、経済、経営に対する理解を深めることを目的として、各地の名所を見学する研修旅行を計画しています。
- (3) 日本の芸術や文学に対する理解を深めることを目的として、歌舞伎、文楽などの鑑賞会を計画しています。
- (4) 日本の生活文化を体験するために、国際教育交流センター（B棟1階）が主催・紹介するホスト・ファミリープログラムやその他の行事に参加することができます。

※このほか、いろいろな活動があります。くわしいことはCJLC事務室前の掲示板に掲示しますので、よく見るようにしてください。

おおさかだいがく 大阪大学ファウンデーションプログラム

[F プログラム]

1. プログラムの概要

おおさかだいがく
大阪大学ファウンデーションプログラムは、おおさかだいがく
大阪大学におけるとくべつにゆうし
特別入試によりにゆうがくきよか
え
入学許可を得た
りゅうがくせい
留学生を対象とした
たいしやう
半年間のよ
はんとしかん
よ
びきやういく
予備教育プログラムです。だいがく
大学でのべんがく
べんがく
ひつよう
ちしき
こうど
勉学に必要な知識と高度な
にほん
このうりやく
ぎのう
み
もくてき
日本語能力や技能を身につけることを目的としています。

プログラムはせんこうぶんや
専攻分野によって、「ぶんかけい
ぶんかけい
文科系コース」とりかけい
りかけい
理科系コース」の2つに分かれます。
たいしやう
留学生は、このプログラムで学び、まな
しよてい
かもく
しゅうとく
所定の科目を修得しなければなりません。

コース区分

ぶんかけい 文科系コース [ぶんけい 文系 F]

じんぶん
しゃかい
かがくけい
ぶんや
せんこう
がくせい
人文・社会科学系分野を専攻する学生のためのコースです。にほんご
日本語のじゆぎやう
授業ではおも
じゆうきやう
主に上級
にほんご
日本語・アカデミックジャパニーズをまな
学びます。ぶんかけい
文科系コースでは、にほんご
日本語科目、にほんご
かもく
「日本事情」
いがい
以外に「せいじ
政治・けいざい
経済」「にほんし
日本史」などのかもく
科目をしゅうとく
修得しなければなりません。

りかけい 理科系コース [りけい 理系 F]

しぜんか
自然科学系分野をせんこう
専攻するがくせい
学生のためのコースです。にほんご
日本語のじゆぎやう
授業はしよきやう
初級からじゆうきやう
上級まであり、
すうがく
数学はひっしやう
必修です。りかけい
理科系コースのじゆうきやう
上級のがくせい
学生は、にほんご
日本語科目、すうがく
「数学」いがい
以外に「ぶつり
物理」「かがく
化学」
せいぶつ
「生物」「にほんじしやう
日本事情」などのかもく
科目をしゅうとく
修得しなければなりません。

2. プログラムの修了要件 しゅうりょうようけん

- ① すべ ひっしゅうかもく せんたくひっしゅうかもく しゅうとく 全ての必修科目と選択必修科目を修得しなければなりません。
- ② じゅぎょう しゅっせきりつ いじょう 授業への出席率は 80% 以上でなければなりません。
- ③ けいざいがくぶ にんげんか がくぶ しんがく よてい がくせい ぶん かけい かいこう すうがく 経済学部、人間科学部への進学を予定する学生は、文科系コースで開講されている「数学」
しゅうとく を修得しなければなりません。
- ④ がつ がつ きまつしけん おこな すべ がくせい きまつしけん う 1 月から 2 月にかけて期末試験が行われます。全ての学生は期末試験を受けなければなりません。
しけん ぜんかもく おこな しけん きかん がくねんれき かくにん 試験は全科目について行われます。試験期間は学年暦で確認してください。
- ⑤ きまつしけん せいせき すべ しんがくよてい がくぶ ほうこく きまつしけん さいていごうかくてん てん 期末試験の成績は、全て進学予定学部で報告されます。期末試験の最低合格点は 60 点です。

文科系コース [文系 F] ぶんかけい ぶんけい

① ちゅうじょうきゅう じょうきゅう 中上級～上級レベル

<small>しゅべつ</small> 種別	<small>じゅぎょうかもく</small> 授業科目		<small>じゅぎょうかもくすう</small> 授業科目数 (コマ数)	
<small>せんたくひっしゅう</small> 選択必修	<small>にほんご</small> 日本語実習科目	<small>にほんごちゅうじょうきゅう じょうきゅうどっかい</small> 日本語中上級／上級読解 (RDG) <small>にほんごちゅうじょうきゅう じょうきゅうちゅうかい</small> 日本語中上級／上級聴解 (LIS) <small>にほんごちゅうじょうきゅう じょうきゅうしやうひやうげん</small> 日本語中上級／上級文章表現 (WRT) <small>にほんごちゅうじょうきゅう じょうきゅうこうとうひやうげん</small> 日本語中上級／上級口頭表現 (SPK) <small>にほんごちゅうじょうきゅう じょうきゅうぶんぽう がい</small> 日本語中上級／上級文法・語彙 (GV) <small>にほんごちゅうじょうきゅう じょうきゅうかんじ がい</small> 日本語中上級／上級漢字・語彙 (KV)	10	11
<small>ひっしゅう</small> 必修	<small>えんしゅう</small> 演習	<small>にほんご</small> 日本語 (FJPN)	1	
	<small>にほんじじょう</small> 日本事情			1
	<small>せいじ けいざい</small> 政治・経済			2
	<small>にほんし</small> 日本史			2
<small>せんたく</small> 選択	<small>ぶんけいすうがく</small> 文系数学			2

り かけい り けい
理科系コース [理系 F]

ちゅうじょうきゅう じょうきゅう
① 中上級～上級レベル

しゅべつ 種別	じゅうぎょうか もく 授業科目		じゅうぎょうか もくすう すう 授業科目数 (コマ数)	
せんたくひっしゅう 選択必修	にほんごじっしゅうかもく 日本語実習科目	にほんごちゅうじょうきゅう じょうきゅうどっかい 日本語中上級／上級読解 (RDG) にほんごちゅうじょうきゅう じょうきゅうちゅうかい 日本語中上級／上級聴解 (LIS) にほんごちゅうじょうきゅう じょうきゅうぶんしょうひょうげん 日本語中上級／上級文章表現 (WRT) にほんごちゅうじょうきゅう じょうきゅうこうとうひょうげん 日本語中上級／上級口頭表現 (SPK) にほんごちゅうじょうきゅう じょうきゅうぶんぼう こい 日本語中上級／上級文法・語彙 (GV) にほんごちゅうじょうきゅう じょうきゅうかんじ こい 日本語中上級／上級漢字・語彙 (KV)	10	11
ひっしゅう 必修	えんしゅう 演習	にほんご 日本語 (FJPN)	1	
	にほんじじょう 日本事情		1	
	すうがく 数学		2	
せんたくひっしゅう 選択必修	かがく 化学		2	
	ぶつり 物理		2	
	せいぶつ 生物		2	

しよじょうきゅう ちゅうじょうきゅう
② 初上級～中上級レベル

しゅべつ 種別	じゅうぎょうか もく 授業科目		じゅうぎょうか もくすう すう 授業科目数 (コマ数)	
ひっしゅう 必修	にほんごじっしゅうかもく 日本語実習科目	にほんご 日本語 (FJPN)	10	11
	えんしゅう 演習	にほんご 日本語 (FJPN)	1	
	すうがく 数学		2	
せんたくひっしゅう 選択必修	にほんごじっしゅうかもく 日本語実習科目	にほんごしよちゅうきゅう ちゅうきゅう ちゅうじょうきゅうどっかい 日本語初中級／中級／中上級読解 (RDG) にほんごしよちゅうきゅう ちゅうきゅう ちゅうじょうきゅうちゅうかい 日本語初中級／中級／中上級聴解 (LIS) にほんごしよちゅうきゅう ちゅうきゅう ちゅうじょうきゅうぶんしょうひょうげん 日本語初中級／中級／中上級文章表現 (WRT) にほんごしよちゅうきゅう ちゅうきゅう ちゅうじょうきゅうこうとうひょうげん 日本語初中級／中級／中上級口頭表現 (SPK) にほんごしよちゅうきゅう ちゅうきゅう ちゅうじょうきゅうぶんぼう こい 日本語初中級／中級／中上級文法・語彙 (GV) にほんごしよちゅうきゅう ちゅうきゅう ちゅうじょうきゅうかんじ こい 日本語初中級／中級／中上級漢字・語彙 (KV)	5	

しよきゅう
② 初級レベル

しゅべつ 種別	じゅうぎょうか もく 授業科目		じゅうぎょうか もくすう すう 授業科目数 (コマ数)	
ひっしゅう 必修	にほんごじっしゅうかもく 日本語実習科目	にほんご 日本語 (FJPN)	15	16
	えんしゅう 演習	にほんご 日本語 (FJPN)	1	
	すうがく 数学		2	

3. 開講科目の概要

3-1. 日本語科目

初級日本語 [FJPN]

読解、聴解、口述、作文を通して、現代日本語の基本文型（約 200）や語彙（約 4,000 語）とともに、現代日本語の基本的な正書法と漢字（約 600 字）、表現を学ぶ。各課終了ごとに、授業で学んだ語彙・表現・漢字などを問う小テストを行う。

中級日本語 [FJPN]

現代日本語の基本文型（約 250）や語彙（約 5,000 語）の意味、機能、使い分けなどを学ぶ。書き言葉の読解及び作文を重視し、より高度な日本語を身につけることを目指す。各課終了ごとに、授業で学んだ語彙・表現などを問う小テストを行う。

日本語実習科目 (RDG、LIS、WRT、SPK、GV、KV)

参加学生の日本語技能の習熟度に合わせて幅広く選択履修できるようにデザインされており、初中級科目、中級科目、中上級科目、上級科目の 4 レベルの科目を提供しています。各自の技能別能力に応じて、読解 (RDG)、聴解 (LIS)、文章表現 (WRT)、口頭表現 (SPK)、文法・語彙 (GV)、漢字・語彙 (KV) の科目から自由に選ぶことができます。

日本語初中級読解 (RDG)

[受講生のレベル：A2]

身近な状況についての文章・文字表現、たとえば、パンフレット・予定表・メニュー・簡単なメール・手紙などから情報を取り出すことができる。

日本語初中級聴解 (LIS)

[受講生のレベル：A2]

身近な状況についての話題・音声表現、はっきりした短いメッセージ・アナウンスについて、要点を把握することができる。

日本語初中級文章表現 (WRT)

[受講生のレベル：A2]

身近な状況についての、短いメッセージやメモを作ることができる。ごく短い個人的なメールを書くことができる。

にほんごしゅちゅうきゅうこうとうひょうげん
日本語初中級口頭表現 (SPK)

じゅこうせい
[受講生のレベル：A2]

みぢか じょうきょう かんたん ことば いちれん ごく ぶん せつめい みじか しゃこうてき
身近な状況について、簡単な言葉、一連の語句や文で説明できる。短い社交的なやりとりができる。

にほんごしゅちゅうきゅうぶんぼうごい
日本語初中級文法・語彙 (GV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：A2]

きそごい なか かんたん つか りかい もっと きほんてき ぶんけい もち
基礎語彙の中でも簡単によく使われるものを理解することができる。最も基本的な文型を用いた表現を理解することができる。

にほんごしゅちゅうきゅうかんじごい
日本語初中級漢字・語彙 (KV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：A2]

にちじょうつか かんじ なか かんたん つか よか にちじょうつか
日常使われる漢字の中でも簡単によく使われるものを読み書きすることができる。日常使われる漢字語彙の中でも簡単によく使われるものを理解することができる。

にほんごちゅうきゅうちゅうかい
日本語中級聴解 (RDG)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

にちじょうせいかつ じぶん きょうみ ぶんや ぶんしょう かんたん しんぶん きじ こじんてき
日常生活や自分の興味のある分野についての文章、たとえば、簡単な新聞記事・個人的な手紙やメッセージの大意を理解することができる。

にほんごちゅうきゅうちゅうかい
日本語中級聴解 (LIS)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

にちじょうせいかつ じぶん きょうみ ぶんや わだい てんきよほう えき
日常生活や自分の興味のある分野についての話題、天気予報や駅のアナウンスなどについて、大意・重要ポイントを把握することができる。

にほんごちゅうきゅうぶんしょうひょうげん
日本語中級文章表現 (WRT)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

にちじょうせいかつ じぶん きょうみ ぶんや ぶんしょう ひょうげん みじか てがみ か
日常生活や自分の興味のある分野について、文章で表現できる。短い手紙やメールを書くことができる。基本的な語句や表現を用い、つながりのある文章を書くことができる。

にほんごちゅうきゅうこうとうひょうげん
日本語中級口頭表現 (SPK)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

にちじょうせいかつ じぶん きょうみ ぶんや わだい じせい いしき はな ふくぶん
日常生活や自分の興味のある分野についての話題について、時制を意識して話せる。複文を用いて表現できる。対話では、一対一の会話ができる。おおむね誤解のない発音ができる。

にほんごちゅうきゅうぶんぼうごい
日本語中級文法・語彙 (GV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

きそごい りかい きほんてき ぶんけい もち ひょうげん りかい
基礎語彙のだいたいを理解することができる。基本的な文型を用いた表現を理解することができる。

にほんごちゅうきゅうかんじごい
日本語中級漢字・語彙 (KV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B1]

きほんてきかんじよか
基本的な漢字を読み書きすることができる。基本的な漢字語彙を理解することができる。

にほんごちゅうじゅうきゅうどっかい
日本語中上級読解 (RDG)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん とくいぶんや せんもんてき ないよう にゅうもんてき がいせつてき きょうかしょ こうぎ しりょう りかい
自分の得意分野のやや専門的な内容、入門的・概説的な教科書や講義資料を理解できる。
げんだいぶんがく しょうせつ よか みち たんご いみ すいそく りかい ひっしや
現代文学の小説などを読むことができる。未知の単語でも、意味を推測して理解できる。筆者
の姿勢や意見を読み取ることができる。

にほんごちゅうじゅうきゅうちゅうかい
日本語中上級聴解 (LIS)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん とくいぶんや せんもんてき ないよう なが かいわ きそてき こうぎ りかい
自分の得意分野のやや専門的な内容、たとえば、長い会話や基礎的な講義を理解できる。テ
レビのニュースや時事問題の番組、映画を理解できる。未知の単語でも、意味を推測して理解
できる。

にほんごちゅうじゅうきゅうぶんしょうひょうげん
日本語中上級文章表現 (WRT)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん とくいぶんや せんもんてき ないよう せつめい ほうこく か じゅうぶん じかん
自分の得意分野のやや専門的な内容について、説明や報告が書ける。十分な時間があれば、
ろんぶん レポートのスタイルでも文章にできる。事実の報告と自分の意見の表明を区別して表現
できる。こうせい いしき だんらく わ けつそくせい ぶんしょう か
構成を意識して段落を分けることができる。結束性のある文章を書くことができる。

にほんごちゅうじゅうきゅうこうとうひょうげん
日本語中上級口頭表現 (SPK)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん とくいぶんや せんもんてき ないよう めいかく くわ はな じゅうぶん じゅんび
自分の得意分野のやや専門的な内容について、明確に詳しく話せる。十分な準備をすれば、
けんきゅうはっぴょうのスタイルで表現することもできる。事実の報告と自分の意見の表明を区別して表現
できる。たいわ せっきょくてき かいわ さんか ていどりゅうちやう はつわ
対話では、積極的に会話に参加できる。ある程度流暢に発話できる。

にほんごちゅうじゅうきゅうぶんぼうごい
日本語中上級文法・語彙 (GV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

じぶん とくいぶんや きほんごい りかい きほんてき ぶんけい こうど ぶんけい
自分の得意分野の基本語彙を理解することができる。基本的な文型よりもやや高度な文型を
しよう ひょうげん りかい
使用した表現でも理解できる。

にほんごちゅうじゅうきゅうかんじごい
日本語中上級漢字・語彙 (KV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：B2]

いっぽんてき かんじ こうど よか いっぽんてき しょう
一般的な漢字のうち、やや高度なものも読み書きすることができる。一般的に使用されてい
る漢字語彙を理解でき、自分の得意分野であればそれよりもやや高度なものも理解することが
できる。

にほんごじょうきゅうどっかい
日本語上級読解 (RDG)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

たさいぶんや ひょうじゆんてき ぶんたい ぶんしやう りかい とくいぶんや にゅうもんしよ がいせつしよ
多彩な分野の、標準的な文体の文章が理解できる。得意分野でないものでも入門書や概説書
であれば理解でき、得意分野であればさらに専門性の高い学術書や論文、講義資料を理解でき
る。文章の中で強調されている部分を見つけることができる。

にほんごじょうきゅうちゆうかい
日本語上級聴解 (LIS)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

たさいぶんや ひょうじゆんてき ぶんたい わだい りかい とくいぶんや きそてき こうぎ
多彩な分野の、標準的な文体の話題が理解できる。得意分野でないものでも基礎的な講義で
あれば理解でき、得意分野であればさらに高度な内容であっても理解できる。ほとんどのテレ
ビ・映画を努力なしで鑑賞できる。3名以上の会話でも、その流れを把握できる。

にほんごじょうきゅうぶんしやうひやうげん
日本語上級文章表現 (WRT)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

たさいぶんや せんもんてき ないやう ろんぶん ぶんしやう か
多彩な分野のやや専門的な内容を、論文・レポートのスタイルで文章に書くことができる。
いっかんせい ぶんしやう ぶんしやう なか みづか しゆちやう きやうちやう ひやうげん
一貫性のある文章をまとめることができる。文章の中で自らの主張を強調して表現することが
できる。

にほんごじょうきゅうこうとうひやうげん
日本語上級口頭表現 (SPK)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

たさいぶんや せんもんてき ないやう けんきゆうはつひやう ひやうげん どくわ
多彩な分野のやや専門的な内容を、研究発表のスタイルで表現することができる。独話では、
ひと かんてん からまとめで かんけつ たいわ ほか さん かしゃ いしき かいわ
一つの観点からまとめまで完結できる。対話では、他の参加者を意識して会話できる。ほとん
ど言葉に迷わない。

にほんごじょうきゅうぶんぽう ごい
日本語上級文法・語彙 (GV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

たさいぶんや きほんごい りかい こうど ぶんけい ふく しゃかいせいかつ うえ
多彩な分野の基本語彙を理解することができる。高度な文型を含め、社会生活をする上で
ひつやう ひととお ぶんけい りかい
必要な一通りの文型を理解できる。

にほんごじょうきゅうかんじ ごい
日本語上級漢字・語彙 (KV)

じゅこうせい
[受講生のレベル：C1]

にちじやうつか いっばんてき かんじ よ か しゃかいせいかつ うえ
日常使われる一般的な漢字のだいたいを読み書きすることができる。社会生活をする上で
ひつやう ひととお かんじ ごい りかい じぶん とくいぶんや そうとうこうど りかい
必要な一通りの漢字語彙を理解でき、自分の得意分野であれば相当高度なものも理解すること
ができる。

3-2. 専門科目

日本事情 [JC]

1 週間あたり 1 コマ (90 分 × 1)

日本人の日常生活や社会生活について幅広く紹介し、日本文化を理解する力を養う。

政治・経済 (文系) [POLI]

1 週間あたり 2 コマ (90 分 × 2)

日本の大学への入学に必要な政治・経済の知識を身につける。日本の政治・経済システムに関する専門用語や表現の習得、日本国憲法、日本の微視的・巨視的な経済体系、環境問題などについて学ぶ。専門用語を日本語で理解することを通して、政治経済の教科書の理解、さらに文献の読み取り、講義の理解、日本語でのディスカッション能力の養成をはかる。

日本史 (文系) [HIST]

1 週間あたり 2 コマ (90 分 × 2)

日本の大学への入学に必要な日本史の知識を身につける。先史時代から現代までの日本史を概観し、専門用語や表現を習得する。日本の国家形成から始め、特に近世 (16 世紀以降) に重点をおき、近代化および現代の問題について学ぶ。

数学 (文系) [MATH]

1 週間あたり 2 コマ (90 分 × 2)

経済学部、人間科学部への進学を予定している学生のための数学。日本の大学への入学に必要な数学の知識及び専門用語と表現を身につける。主な学習項目として、代数学、一次・二次方程式、組み合わせ、確率、微積分、解析幾何などを含む。

数学 (理系) [MATH]

1 週間あたり 2 コマ (90 分 × 2)

日本の大学への入学に必要な数学の知識を身につける。数学的思考法、及び数学に関する専門用語や表現を習得する。主な学習項目として、集合、方程式、不等式、図形、写像、等式、グラフ、変換、弧度法、関数、解析幾何、数列、級数、数学的帰納法、二項定理、極限などを含む。

かがく りけい
化学 (理系) [CHEM]

1週間あたり2コマ (90分×2)

にほん だいがく にゅうがく ひつよう かがく ちしき み かがくようご げんそめい かごうぶつめい
日本の大学への入学に必要な化学の知識を身につける。化学用語、元素名、化合物名などの
せんもんようご ひょうげん しゅうとく おも がくしゅうこうもく ぶつしつ な た げんそしゅうき かがくほんのう
専門用語と表現を習得する。主な学習項目として、物質の成り立ち、元素周期、化学反応
しき げんし ぶんし こうぞうおよ けつごう ふく
式、原子・分子の構造及び結合などを含む。

ぶつり りけい
物理 (理系) [PHYS]

1週間あたり2コマ (90分×2)

にほん だいがく にゅうがく ひつよう ぶつり ちしきおよ せんもんようご ひょうげん み おも がくしゅうこうもく
日本の大学への入学に必要な物理の知識及び専門用語と表現を身につける。主な学習項目と
して、古典力学、波動力学、電子、古典量子力学、電磁気学、固体物理学などを含む。

せいぶつ りけい
生物 (理系) [BIOL]

1週間あたり2コマ (90分×2)

にほん だいがく にゅうがく ひつよう せいぶつ ちしきおよ せんもんようご ひょうげん み おも がくしゅうこうもく
日本の大学への入学に必要な生物の知識及び専門用語と表現を身につける。主な学習項目
として、細胞の機能と構造、生殖と発生、遺伝の法則、バイオテクノロジー、生物群集と
せいふつぐんしゅう
生態系などを含む。

じゅ ぎょう いち らん
授 業 一 覧

List of Classes

※授業じゅぎょうの詳しい内容くわは KOANないようを見てください。
See KOAN for details of each subject.

M Code	J Code	Category	Day・Period	Program	Level	Type	種別	授業科目名	Instructor(s)	教員	
J/M/F (A2) Japanese Language Subjects 日本語実習科目											
1	395010	39J100	RDG	Mon. 3	J/M/F	A2	Rec.	実習	日本語初中級読解(秋冬)	MIHARA. C	三原千佳
2	395015	39J200	LIS	Wed. 4	J/M/F	A2	Rec.	実習	日本語初中級聴解(秋冬)	IMADA	今田恵美
3	395020	39J300	WRT	Thu. 4	J/M/F	A2	Rec.	実習	日本語初中級文章表現(秋冬)	ATSUTA	熱田万美
4	395025	39J400	SPK	Thu. 3	J/M/F	A2	Rec.	実習	日本語初中級口頭表現(秋冬)	MITO	三登由利子
5	395055	39J500	GV	Wed. 3	J/M/F	A2	Rec.	実習	日本語初中級文法・語彙(秋冬)	IDE	井手恭子
6	395030	39J600	KV	Fri. 3	J/M/F	A2	Rec.	実習	日本語初中級漢字・語彙(秋冬)	HIGUCHI	樋口尊子
J/M/F (B1) Japanese Language Subjects 日本語実習科目											
7	395035	39J102	RDG	Mon. 1	J/M/F	B1	Rec.	実習	日本語中級読解(秋冬)	KANAI	金居明生
8	395036	39J104	RDG	Thu. 4	J/M/F	B1	Rec.	実習	日本語中級読解(秋冬)	NONAKA	野中篤
9	395040	39J202	LIS	Mon. 3	J/M/F	B1	Rec.	実習	日本語中級聴解(秋冬)	NISHIMURA	西村多恵
10	395041	39J204	LIS	Thu. 5	J/M/F	B1	Rec.	実習	日本語中級聴解(秋冬)	TAKATSUKI	高月喜美
11	395045	39J302	WRT	Tue. 1	J/M/F	B1	Rec.	実習	日本語中級文章表現(秋冬)	LEE	李裕旋
12	395046	39J304	WRT	Thu. 3	J/M/F	B1	Rec.	実習	日本語中級文章表現(秋冬)	NAMBA	南場尚子
13	395050	39J402	SPK	Mon. 4	J/M/F	B1	Rec.	実習	日本語中級口頭表現(秋冬)	BABA	馬場裕子
14	395051	39J404	SPK	Wed. 3	J/M/F	B1	Rec.	実習	日本語中級口頭表現(秋冬)	SANADA	真田聡美
15	395056	39J502	GV	Wed. 2	J/M/F	B1	Rec.	実習	日本語中級文法・語彙(秋冬)	TANAKA. M	田中舞
16	395057	39J504	GV	Fri. 3	J/M/F	B1	Rec.	実習	日本語中級文法・語彙(秋冬)	MATSUOKA	松岡里奈
17	395060	39J602	KV	Wed. 4	J/M/F	B1	Rec.	実習	日本語中級漢字・語彙(秋冬)	HIROKAWA	廣川直幸
18	395061	39J604	KV	Fri. 1	J/M/F	B1	Rec.	実習	日本語中級漢字・語彙(秋冬)	NAKAJIMA	中嶋伸子
J/M/F (B2) Japanese Language Subjects 日本語実習科目											
19	395065	39J122	RDG	Mon. 2	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級読解(秋冬)	MATSUSHIMA	松島弘枝
20	395066	39J124	RDG	Tue. 1	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級読解(秋冬)	HAYASHI. Y	林由華
21	395067	39J126	RDG	Wed. 1	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級読解(秋冬)	KUBOTA	久保田ゆかり
22	395068	39J128	RDG	Thu. 2	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級読解(秋冬)	FEENER	フィーナー万裕子
23	395069	39J130	RDG	Thu. 3	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級読解(秋冬)	MASHITA	真下恭子
24	395071	39J222	LIS	Mon. 1	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級聴解(秋冬)	KAWABUCHI	川淵節子
25	395072	39J224	LIS	Wed. 2	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級聴解(秋冬)	MINOKAWA	蓑川恵理子
26	395073	39J226	LIS	Wed. 5	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級聴解(秋冬)	KAWASHIMA	川島信恵
27	395074	39J228	LIS	Thu. 2	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級聴解(秋冬)	TANAKA. S	田中里美
28	395075	39J230	LIS	Thu. 5	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級聴解(秋冬)	ATSUTA	熱田万美
29	395076	39J232	LIS	Fri. 3	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級聴解(秋冬)	ATARASHI	新聖子
30	395375	39J322	WRT	Mon. 2	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級文章表現(秋冬)	SAKATA	坂田達紀
31	395376	39J324	WRT	Mon. 3	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級文章表現(秋冬)	MATSUSHIMA	松島弘枝
32	395377	39J326	WRT	Tue. 2	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級文章表現(秋冬)	HAYASHI. Y	林由華
33	395378	39J328	WRT	Wed. 4	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級文章表現(秋冬)	KOMORI	小森万里
34	395379	39J330	WRT	Thu. 4	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級文章表現(秋冬)	OSAKI	大崎紀子
35	395380	39J332	WRT	Fri. 2	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級文章表現(秋冬)	SUZUKI. Y	鈴木由香里
36	395080	39J422	SPK	Mon. 1	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級口頭表現(秋冬)	TANAKA. Y	田中泰子
37	395081	39J424	SPK	Mon. 5	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級口頭表現(秋冬)	IWADE	岩出雪乃
38	395082	39J426	SPK	Wed. 1	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級口頭表現(秋冬)	OOUE	大上協子
39	395083	39J428	SPK	Thu. 1	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級口頭表現(秋冬)	FEENER	フィーナー万裕子
40	395084	39J430	SPK	Thu. 5	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級口頭表現(秋冬)	KONDO	近藤正憲
41	395085	39J432	SPK	Fri. 4	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級口頭表現(秋冬)	ATARASHI	新聖子
42	395385	39J522	GV	Mon. 3	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級文法・語彙(秋冬)	ISHIBASHI	石橋玲央
43	395386	39J524	GV	Tue. 1	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級文法・語彙(秋冬)	HARADA	原田佳代子
44	395387	39J526	GV	Wed. 2	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級文法・語彙(秋冬)	IDE	井手恭子
45	395388	39J528	GV	Thu. 1	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級文法・語彙(秋冬)	FUJII. C	藤井千枝
46	395389	39J530	GV	Thu. 3	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級文法・語彙(秋冬)	KOZAKURA	小桜真未
47	395390	39J532	GV	Fri. 1	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級文法・語彙(秋冬)	OGAWA	小川佳子
48	395391	39J534	GV	Fri. 3	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級文法・語彙(秋冬)	FURUKAWA	古川由理子
49	395092	39J622	KV	Mon. 4	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級漢字・語彙(秋冬)	NISHIMURA	西村多恵
50	395093	39J624	KV	Tue. 2	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級漢字・語彙(秋冬)	HARADA	原田佳代子
51	395094	39J626	KV	Wed. 1	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級漢字・語彙(秋冬)	KITAGAWA	北川美香
52	395095	39J628	KV	Wed. 4	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級漢字・語彙(秋冬)	UEDA	上田安希子
53	395096	39J630	KV	Thu. 3	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級漢字・語彙(秋冬)	ARASHIMA	荒島和子
54	395097	39J632	KV	Fri. 2	J/M/F	B2	Rec.	実習	日本語中上級漢字・語彙(秋冬)	FURUKAWA	古川由理子

M Code	J Code	Category	Day・Period	Program	Level	Type	種別	授業科目名	Instructor(s)	教員	
J/M/F (C1) Japanese Language Subjects 日本語実習科目											
55	395099	39J142	RDG	Mon. 2	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級読解(秋冬)	CHIDA	千田愛
56	395100	39J144	RDG	Wed. 1	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級読解(秋冬)	NISHIKAWA	西川真理子
57	395101	39J146	RDG	Wed. 4	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級読解(秋冬)	NAKATA	中田一志
58	395102	39J148	RDG	Thu. 1	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級読解(秋冬)	TANAKA. S	田中里美
59	395103	39J150	RDG	Thu. 4	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級読解(秋冬)	NAKAJIMA. T	中島敬之
60	395104	39J152	RDG	Fri. 1	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級読解(秋冬)	HIRANO	平野莉江子
61	395105	39J242	LIS	Mon. 1	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級聴解(秋冬)	CHIDA	千田愛
62	395106	39J244	LIS	Mon. 3	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級聴解(秋冬)	IWADE	岩出雪乃
63	395107	39J246	LIS	Tue. 1	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級聴解(秋冬)	SOGAWA	十川理絵
64	395108	39J248	LIS	Wed. 2	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級聴解(秋冬)	IWAI. Y	岩井康雄
65	395109	39J250	LIS	Wed. 3	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級聴解(秋冬)	HATANO	波多野吉徳
66	395110	39J252	LIS	Thu. 5	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級聴解(秋冬)	OSAKI	大崎紀子
67	395111	39J254	LIS	Fri. 1	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級聴解(秋冬)	FURUKAWA	古川由理子
68	395310	39J342	WRT	Mon. 3	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級文章表現(秋冬)	OGURA	小倉慶郎
69	395311	39J344	WRT	Tue. 2	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級文章表現(秋冬)	SUGIYAMA	杉山さやか
70	395312	39J346	WRT	Wed. 1	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級文章表現(秋冬)	MINOKAWA	蓑川恵理子
71	395313	39J348	WRT	Wed. 5	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級文章表現(秋冬)	HIROKAWA	廣川直幸
72	395314	39J350	WRT	Thu. 1	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級文章表現(秋冬)	YUASA	湯浅章子
73	395315	39J352	WRT	Thu. 3	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級文章表現(秋冬)	YAMAMOTO. K	山本一也
74	395116	39J442	SPK	Mon. 2	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級口頭表現(秋冬)	OGURA	小倉慶郎
75	395117	39J444	SPK	Tue. 1	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級口頭表現(秋冬)	KASAMATSU	笠松瑞子
76	395118	39J446	SPK	Wed. 1	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級口頭表現(秋冬)	TANAKA. M	田中舞
77	395119	39J448	SPK	Wed. 3	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級口頭表現(秋冬)	IMADA	今田恵美
78	395120	39J450	SPK	Thu. 2	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級口頭表現(秋冬)	HATANO	波多野吉徳
79	395121	39J452	SPK	Fri. 3	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級口頭表現(秋冬)	FUJII. M	藤井みゆき
80	395124	39J542	GV	Mon. 4	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級文法・語彙(秋冬)	IWADE	岩出雪乃
81	395125	39J544	GV	Tue. 2	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級文法・語彙(秋冬)	NAKATA	中田一志
82	395126	39J546	GV	Wed. 3	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級文法・語彙(秋冬)	UEDA	上田安希子
83	395127	39J548	GV	Thu. 2	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級文法・語彙(秋冬)	YAMAZAWA	山澤園子
84	395128	39J550	GV	Fri. 2	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級文法・語彙(秋冬)	KISHIDA	岸田泰浩
85	395129	39J552	GV	Fri. 4	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級文法・語彙(秋冬)	ATSUTA	熱田万美
86	395130	39J642	KV	Mon. 1	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級漢字・語彙(秋冬)	YAMAMURA	山村貴美子
87	395131	39J644	KV	Wed. 2	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級漢字・語彙(秋冬)	KUBOTA	久保田ゆかり
88	395132	39J646	KV	Wed. 4	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級漢字・語彙(秋冬)	KAWASHIMA	川島信恵
89	395133	39J648	KV	Thu. 2	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級漢字・語彙(秋冬)	HARIMA	播磨涼子
90	395134	39J650	KV	Thu. 5	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級漢字・語彙(秋冬)	NONAKA	野中篤
91	395235	39J652	KV	Fri. 2	J/M/F	C1	Rec.	実習	日本語上級漢字・語彙(秋冬)	ADACHI	足立幸子

M Code	J Code	Category	Day・Period	Program	Level	Type	種別	授業科目名	Instructor(s)	教員	
J/M (B2) Research Subjects 研究 科 目											
92	395140	39JN00	LIN	Mon. 4	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本語学研究基礎(秋冬)1	YAMAKAWA	山川太
93	395141	39JN02	LIN	Wed. 3	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本語学研究基礎(秋冬)2	NAKATA	中田一志
94	395142	39JN04	LIN	Wed. 5	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本語学研究基礎(秋冬)3	SHOJI	莊司育子
95	395143	39JN06	LIN	Fri. 2	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本語学研究基礎(秋冬)4	TSUTA	蔦清行
96	395144	39JN08	LIN	Fri. 4	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本語学研究基礎(秋冬)5	KISHIDA	岸田泰浩
97	395155	39JE02	EDU	Mon. 5	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本語教育学研究基礎(秋冬)1	TAKAI	高井美穂
98	395156	39JE04	EDU	Wed. 2	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本語教育学研究基礎(秋冬)2	KOMORI	小森万里
99	395157	39JE06	EDU	Fri. 3	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本語教育学研究基礎(秋冬)3	SUZUKI. Y	鈴木由香里
100	395166	39JT02	THO	Mon. 1	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本思想文化学研究基礎(秋冬)2	MOTOBAYASHI	本林靖久
101	395167	39JT04	THO	Mon. 2	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本思想文化学研究基礎(秋冬)3	KATO	加藤均
102	395168	39JT06	THO	Tue. 1	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本思想文化学研究基礎(秋冬)4	MATSUMURA etc.	松村薫子ほか
103	395169	39JT08	THO	Tue. 2	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本思想文化学研究基礎(秋冬)5	WATANABE. C	渡邊親文
104	395170	39JT10	THO	Wed. 4	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本思想文化学研究基礎(秋冬)6	MATSUMURA	松村薫子
105	395182	39JH04	HIS	Mon. 4	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本歴史文化学研究基礎(秋冬)3	FUKUMITSU	福光敬子
106	395183	39JH06	HIS	Tue. 2	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本歴史文化学研究基礎(秋冬)4	SANO	佐野方郁
107	395185	39JH10	HIS	Thu. 4	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本歴史文化学研究基礎(秋冬)6	INOMO	井面舞
108	395186	39JH12	HIS	Fri. 1	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本歴史文化学研究基礎(秋冬)7	SATO. S	佐藤早紀子
109	395191	39JL02	LIT	Mon. 3	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本文献文化学研究基礎(秋冬)2	GONOJI	五之治昌比呂
110	395193	39JL06	LIT	Thu. 2	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本文献文化学研究基礎(秋冬)4	HONDA	本多朱里
111	395194	39JL08	LIT	Fri. 4	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本文献文化学研究基礎(秋冬)5	SHIBATA	柴田芳成
112	395201	39JC02	CON	Mon. 4	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本近現代文化学研究基礎(秋冬)2	NUKITA	貫田優子
113	395202	39JC04	CON	Wed. 3	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本近現代文化学研究基礎(秋冬)3	IWAI. S	岩井茂樹
114	395203	39JC06	CON	Thu. 3	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本近現代文化学研究基礎(秋冬)4	LIU LINGFANG	劉玲芳
115	395204	39JC08	CON	Thu. 4	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本近現代文化学研究基礎(秋冬)5	BEREZIKOVA. T	ベレジコワ, T.
116	395215	39JS02	SOC	Wed. 3	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本社会文化学研究基礎(秋冬)2	ITO	伊藤敏雄
117	395216	39JS04	SOC	Wed. 4	J/M	B2	Lec./Sem.	講義/演習	日本社会文化学研究基礎(秋冬)3	NAKAMURA	中村友一
J/M (C1) Research Subjects 研究 科 目											
118	395135	39JN22	LIN	Mon. 5	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本語学研究(秋冬)1	IMAI	今井忍
119	395136	39JN24	LIN	Wed. 4	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本語学研究(秋冬)2	IWAI. Y	岩井康雄
120	395137	39JN26	LIN	Thu. 4	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本語学研究(秋冬)3	DUONG	ズオン, T.
121	395150	39JE22	EDU	Mon. 4	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本語教育学研究(秋冬)1	YAMATO	大和祐子
122	395151	39JE24	EDU	Fri. 4	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本語教育学研究(秋冬)2	TACHIKAWA	立川真紀絵
123	395160	39JT22	THO	Wed. 2	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本思想文化学研究(秋冬)1	ブレニナ, Y.	BURENINA
124	395175	39JH22	HIS	Mon. 5	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本歴史文化学研究(秋冬)1	SANO	佐野方郁
125	395176	39JH24	HIS	Thu. 1	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本歴史文化学研究(秋冬)2	TAIRA	平良聡弘
126	395177	39JH26	HIS	Thu. 3	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本歴史文化学研究(秋冬)3	INOMO	井面舞
127	395178	39JH28	HIS	Thu. 4	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本歴史文化学研究(秋冬)4	YAMAMOTO. K	山本一也
128	395179	39JH30	HIS	Fri. 3	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本歴史文化学研究(秋冬)5	KOYAMA	小山有子
129	395285	39JL22	LIT	Thu. 3	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本文献文化学研究(秋冬)1	HONDA	本多朱里
130	395286	39JL24	LIT	Fri. 1	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本文献文化学研究(秋冬)2	ADACHI	足立幸子
131	395287	39JL26	LIT	Fri. 2	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本文献文化学研究(秋冬)3	MIZUNO	水野亜紀子
132	395288	39JL28	LIT	Fri. 3	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本文献文化学研究(秋冬)4	SHIBATA	柴田芳成
133	395195	39JC22	CON	Mon. 2	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本近現代文化学研究(秋冬)1	MOTOBAYASHI	本林靖久
134	395196	39JC24	CON	Mon. 3	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本近現代文化学研究(秋冬)2	NUKITA	貫田優子
135	395197	39JC26	CON	Fri. 4	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本近現代文化学研究(秋冬)3	KOYAMA	小山有子
136	395210	39JS22	SOC	Wed. 5	J/M	C1	Lec./Sem.	講義/演習	日本社会文化学研究(秋冬)1	AOYAMA	青山志保

M Code	J Code	Category	Day・Period	Program	Level	Type	種別	授業科目名	Instructor(s)	教員	
Directed Research & Reading Subjects 日本語・日本文化研究 / 研修指導 (JDR)											
137	—	39J040	JDR	Tue. 3	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	IMAI	今井忍
138	—	39J041	JDR	Tue. 4	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	IWAI. S	岩井茂樹
139	—	39J042	JDR	Tue. 4	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	IWAI. Y	岩井康雄
140	—	39J043	JDR	Tue. 3	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	KISHIDA	岸田泰浩
141	—	39J044	JDR	Tue. 4	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	GONOJI	五之治昌比呂
142	—	39J045	JDR	Tue. 4	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	KOMORI	小森万里
143	—	39J046	JDR	Tue. 4	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	SANO	佐野方郁
144	—	39J047	JDR	Tue. 3	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	SHIBATA	柴田芳成
145	—	39J048	JDR	Tue. 4	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	TAKAI	高井美穂
146	—	39J049	JDR	Tue. 4	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	TACHIKAWA	立川真紀絵
147	—	39J050	JDR	Tue. 3	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	TSUTA	蔦清行
148	—	39J051	JDR	Tue. 3	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	NAKATA	中田一志
149	—	39J052	JDR	Tue. 4	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	MATSUMURA	松村薫子
150	—	39J053	JDR	Tue. 4	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	MIZUNO	水野亜紀子
151	—	39J054	JDR	Tue. 5	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	SHOJI	荘司育子
152	—	39J055	JDR	Tue. 3	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	YAMAKAWA	山川太
153	—	39J056	JDR	Tue. 3	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研究指導(秋冬)	YAMATO	大和祐子
154	—	39J058	JDR	Tue. 3	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研修指導(秋冬)	SANO	佐野方郁
155	—	39J059	JDR	Tue. 3	J	—	Sem.	演習	日本語・日本文化研修指導(秋冬)	MATSUMURA	松村薫子

M Code	J Code	Category	Day・Period	Program	Level	Type	種別	授業科目名	Instructor(s)	教員	
M (A2) Japanese Language Subjects 日本語実習科目 (MGV)											
156	395001	—	MGV α	Mon. 2	M	A2	Rec.	実習	現代日本語中級文法・語彙 α (秋冬)	TAKAI	高井美穂
157	395001	—	MGV α	Tue. 2	M	A2	Rec.	実習		TACHIKAWA	立川真紀絵
158	395001	—	MGV α	Thu. 2	M	A2	Rec.	実習		KOZAKURA	小桜真未
159	395001	—	MGV α	Fri. 2	M	A2	Rec.	実習		OGAWA	小川佳子
160	395002	—	MGV β	Mon. 1	M	A2	Rec.	実習	現代日本語中級文法・語彙 β (秋冬)	MATSUSHIMA	松島弘枝
161	395002	—	MGV β	Wed. 2	M	A2	Rec.	実習		HATANO	波多野吉徳
M (B1) Japanese Language Subjects 日本語実習科目 (MGV)											
162	395003	—	MGV α 1	Mon. 2	M	B1	Rec.	実習	現代日本語中級文法・語彙 α (秋冬)	KAWABUCHI	川渕節子
163	395003	—	MGV α 1	Tue. 2	M	B1	Rec.	実習		KASAMATSU	笠松瑞子
164	395003	—	MGV α 1	Thu. 2	M	B1	Rec.	実習		NAMBA	南場尚子
165	395003	—	MGV α 1	Fri. 2	M	B1	Rec.	実習		NAKAJIMA	中嶋伸子
166	395004	—	MGV α 2	Mon. 2	M	B1	Rec.	実習	現代日本語中級文法・語彙 α (秋冬)	TANAKA. Y	田中泰子
167	395004	—	MGV α 2	Tue. 2	M	B1	Rec.	実習		LEE	李裕旋
168	395004	—	MGV α 2	Thu. 2	M	B1	Rec.	実習		FUJII. C	藤井千枝
169	395004	—	MGV α 2	Fri. 2	M	B1	Rec.	実習		HIGUCHI	樋口尊子
M (—) Research Subjects in English 英語による研究科目											
170	395165	—	THO	Thu. 1	M	—	Lec./Sem.	講義/演習	日本思想文化学研究基礎(秋冬)1	TAMAS	タマシ, C.
171	395180	—	HIS	Mon. 5	M	—	Lec./Sem.	講義/演習	日本歴史文化学研究基礎(秋冬)1	FUKUMITSU	福光敬子
172	395181	—	HIS	Wed. 1	M	—	Lec./Sem.	講義/演習	日本歴史文化学研究基礎(秋冬)2	BEKE	ベーケー, L.
173	395190	—	LIT	Wed. 5	M	—	Lec./Sem.	講義/演習	日本文献文化学研究基礎(秋冬)1	CARDI	カルディ, L.
174	395200	—	CON	Tue. 1	M	—	Lec./Sem.	講義/演習	日本近現代文化学研究基礎(秋冬)1	WATANABE. C	渡邊親文
175	395217	—	SOC	Fri. 4	M	—	Lec./Sem.	講義/演習	日本社会文化学研究基礎(秋冬)1	CARMONA	カルモナ, D.
Directed Research and Reading Subjects 日本語日本文化専門演習 (MDR)											
176	395220	—	MDR	Tue. 3	M	—	Sem.	演習	日本語日本文化専門演習(秋冬)	IWAI. S	岩井茂樹
177	395221	—	MDR	Tue. 3	M	—	Sem.	演習	日本語日本文化専門演習(秋冬)	IWAI. Y	岩井康雄
178	395222	—	MDR	Tue. 3	M	—	Sem.	演習	日本語日本文化専門演習(秋冬)	GONOJI	五之治昌比呂
179	395223	—	MDR	Tue. 3	M	—	Sem.	演習	日本語日本文化専門演習(秋冬)	KOMORI	小森万里
180	395224	—	MDR	Tue. 3	M	—	Sem.	演習	日本語日本文化専門演習(秋冬)	TAKAI	高井美穂
181	395225	—	MDR	Tue. 3	M	—	Sem.	演習	日本語日本文化専門演習(秋冬)	TACHIKAWA	立川真紀絵
182	395226	—	MDR	Tue. 3	M	—	Sem.	演習	日本語日本文化専門演習(秋冬)	MATSUOKA	松岡里奈
183	395227	—	MDR	Tue. 3	M	—	Sem.	演習	日本語日本文化専門演習(秋冬)	MIZUNO	水野亜紀子
Independent Studies Subjects 自主研究科目 (MIS)											
184	395230	—	MIS	Tue. 5	M	—	Sem.	演習	自主研究(秋冬)	IWAI. S	岩井茂樹
185	395231	—	MIS	Tue. 5	M	—	Sem.	演習	自主研究(秋冬)	GONOJI	五之治昌比呂
186	395232	—	MIS	Tue. 5	M	—	Sem.	演習	自主研究(秋冬)	TSUTA	薦清行
187	395233	—	MIS	Tue. 5	M	—	Sem.	演習	自主研究(秋冬)	MATSUMURA	松村薫子
188	395234	—	MIS	Tue. 5	M	—	Sem.	演習	自主研究(秋冬)	MIZUNO	水野亜紀子

じ かん わり
時 間 割

Weekly Schedule

月

火

水

木

金

必修 F3	F1PN	山本修	U	JC	大西薫	選必	U	PHYS	佐藤透	必修 U	U	MATH	高橋甫宗	必修 U	U	CHEM	磯邊清
選必 F1	MATH	藤健太	選必 U	JC	小南淳子	選必 U	U	PHYS	下田正	必修 U	U	MATH	田原伸彦	必修 U	U	CHEM	鳥海幸四郎
選採 J/M/F	PHYS	小澤守	選必 U	JC	本林晴久	選必 U	U	PHYS	栢尾達紀	必修 U	U	MATH	藤健太	必修 U	U	CHEM	内藤幸人
選採 J/M/F	A2	三原千佳	選必 F3	JC	渡邊親文	選必 U	U	PHYS	中部主敬	必修 U	U	MATH	宮田繁	必修 U	U	CHEM	本間健二
選採 J/M/F	B1	西村多恵	選必 F1	F1PN	井手恭子	選必 U	U	PHYS	半田克巳	必修 U	U	MATH	森田健	必修 U	U	CHEM	松本有正
選採 J/M/F	B2	石橋玲央	選必 M	F1PN	莊司育子	選必 U	U	BIO	金澤浩	必修 U	U	MATH	山田智宏	必修 F3	F3	F1PN	藤井千枝
選採 J/M/F	B2	松島弘枝	選必 M	MDR	岩井康雄	選必 U	U	BIO	後藤祐児	必修 U	U	F1PN	福富奈美	必修 F1	F1	HIST	井上穂子
選採 J/M/F	C1	岩出雪乃	選必 M	MDR	岩井康雄	選必 U	U	F1PN	田中泰子	必修 F3	F3	CHEM	内藤幸人	選採 J/M/F	A2	KV	樋口尊子
選採 J/M/F	C1	小倉慶郎	選必 M	MDR	五之治昌比呂	選必 F1	F1	POLI	久保田ゆかり	選採 J/M/F	J/M/F	SPK	三藤由利子	選採 J/M/F	B1	GV	松岡里奈
選採 J/M	C1	眞田優子	選必 M	MDR	小森万里	選必 F1	F1	MATH	坂根由昌	選採 J/M/F	J/M/F	B1	南場尚子	選採 J/M/F	B2	GV	古川由理子
選採 J/M	B2	五之治昌比呂	選必 M	MDR	高井美穂	選採 J/M/F	J/M/F	GV	井手恭子	選採 J/M/F	J/M/F	B2	小椋真未	選採 J/M/F	B2	LIS	新聖子
	LIT		選必 M	MDR	立川真紀絵	選採 J/M/F	J/M/F	A2	眞田聡美	選採 J/M/F	J/M/F	B2	荒島和子	選採 J/M/F	C1	SPK	藤井みゆき
			選必 M	MDR	松岡里奈	選採 J/M/F	J/M/F	B1	上田安希子	選採 J/M/F	J/M/F	B2	眞下恭子	選採 J/M	B2	EDU	鈴木由香里
			選必 M	MDR	水野亜紀子	選採 J/M/F	J/M/F	C1	波多野吉徳	選採 J/M/F	J/M/F	C1	山本一也	選採 J/M	C1	HIS	小山有子
			選必 J	JDR	今井忍	選採 J/M/F	J/M/F	C1	今田恵美	選採 J/M	J/M	B2	劉玲芳	選採 J/M	C1	HIS	柴田芳成
			選必 J	JDR	岸田泰浩	選採 J/M	J/M	B2	伊藤敏雄	選採 J/M	J/M	C1	井面舞	選採 J/M	C1	LIT	
			選必 J	JDR	柴田芳成	選採 J/M	J/M	B2	岩井茂樹	選採 J/M	J/M	C1	本多朱里				
			選必 J	JDR	葛清行	選採 J/M	J/M	B2	中田一志								
			選必 J	JDR	中田一志			B2	LIN								
			選必 J	JDR	山川太												
			選必 J	JDR	大和祐子												
			選必 J	JDR	佐野方郁												
			選必 J	JDR	佐野方郁												
			選必 J	JDR	松村薫子												
			選必 J	JDR	水野亜紀子												
選必 F1	MATH	藤健太	選必 F1	JC	大西薫	選必 U	U	PHYS	佐藤透	必修 U	U	MATH	高橋甫宗	必修 U	U	CHEM	磯邊清
選必 F1	PHYS	小澤守	選必 F2-3	F1PN	葛清行	選必 U	U	PHYS	下田正	必修 U	U	MATH	田原伸彦	必修 U	U	CHEM	鳥海幸四郎
選採 F2-3	MATH	森田健	選必 U	UJPN	今井忍	選必 U	U	PHYS	栢尾達紀	必修 U	U	MATH	藤健太	必修 U	U	CHEM	内藤幸人
選採 J/M/F	B1	馬場裕子	選必 U	UJPN	岸田泰浩	選必 U	U	PHYS	中部主敬	必修 U	U	MATH	宮田繁	必修 U	U	CHEM	本間健二
選採 J/M/F	B2	西村多恵	選必 U	UJPN	柴田芳成	選必 U	U	PHYS	半田克巳	必修 U	U	MATH	森田健	必修 U	U	CHEM	松本有正
選採 J/M/F	C1	岩出雪乃	選必 U	UJPN	莊司育子	選必 U	U	BIO	金澤浩	必修 U	U	MATH	山田智宏	必修 F1	F1	HIST	井上穂子
選採 J/M	B2	眞田優子	選必 U	UJPN	山川太	選必 U	U	BIO	後藤祐児	必修 U	U	CHEM	内藤幸人	選採 J/M	M	SOC	カルモナ,D.
選採 J/M	B2	福光敬子	選必 U	UJPN	大和祐子	選必 U	U	POLI	井村美根	必修 F1	F1	A2	熱田万美	選採 J/M/F	B2	SPK	新聖子
選採 J/M	B2	山川太	選必 J	JDR	岩井茂樹	選必 J	J	MATH	坂根由昌	必修 F1	F1	B1	熱田万美	選採 J/M/F	C1	GV	熱田万美
選採 J/M	C1	大和祐子	選必 J	JDR	岩井康雄	選必 J	J	LIS	今田恵美	選採 J/M/F	J/M/F	B2	野中篤	選採 J/M	C1	CON	小山有子
			選必 J	JDR	五之治昌比呂	選採 J/M/F	J/M/F	A2	廣川直幸	選採 J/M/F	J/M/F	B2	大崎紀子	選採 J/M	C1	CON	岸田泰浩
			選必 J	JDR	佐野方郁	選採 J/M/F	J/M/F	B1	上田安希子	選採 J/M	J/M	B2	中島敬之	選採 J/M	B2	LIN	柴田芳成
			選必 J	JDR	佐野方郁	選採 J/M/F	J/M/F	B2	川篤信恵	選採 J/M	J/M	B2	井面舞	選採 J/M	B2	LIT	柴田芳成
			選必 J	JDR	高井美穂	選採 J/M/F	J/M/F	B2	中村友一	選採 J/M	J/M	C1	山本一也	選採 J/M	C1	EDU	立川真紀絵
			選必 J	JDR	立川真紀絵	選採 J/M/F	J/M/F	B2	小森万里	選採 J/M	J/M	C1	ズオン,T.				
			選必 J	JDR	松村薫子	選採 J/M	J/M	C1	中田一志	選採 J/M	J/M	C1	ズオン,T.				
			選必 J	JDR	水野亜紀子	選採 J/M	J/M	C1	岩井康雄	選採 J/M	J/M	C1	ズオン,T.				
選必 F2-3	MATH	森田健	選採 U	UJPN	今井忍	選採 M	M	LIT	カルズ,L.	選採 J/M/F	J/M/F	B1	高月喜美	選採 J/M	B1	LIS	磯邊清
選採 M	HIS	福光敬子	選採 U	UJPN	山川太	選採 J/M/F	J/M/F	B2	川篤信恵	選採 J/M/F	J/M/F	B2	熱田万美	選採 J/M	B2	LIS	鳥海幸四郎
選採 J/M/F	B2	岩出雪乃	選採 U	UJPN	大和祐子	選採 J/M/F	J/M/F	C1	廣川直幸	選採 J/M/F	J/M/F	B2	近藤正憲	選採 J/M	B2	SPK	内藤幸人
選採 J/M	B2	高井美穂	選必 J	JDR	莊司育子	選採 J/M	J/M	C1	青山志保	選採 J/M/F	J/M/F	C1	大崎紀子	選採 J/M	C1	LIS	本間健二
選採 J/M	C1	佐野方郁	選採 M	MIS	岩井茂樹	選採 J/M	J/M	B2	莊司育子	選採 J/M/F	J/M/F	C1	野中篤	選採 J/M	C1	KV	松本有正
選採 J/M	C1	今井忍	選採 M	MIS	五之治昌比呂	選採 M	M	LIN		選採 J/M/F	J/M/F	C1		選採 J/M	C1	LIT	松本有正
			選採 M	MIS	葛清行	選採 M	M			選採 J/M	J/M	C1		選採 J/M	C1	LIT	松本有正
			選採 M	MIS	松村薫子	選採 M	M			選採 J/M	J/M	C1		選採 J/M	C1	LIT	松本有正
			選採 M	MIS	水野亜紀子	選採 M	M			選採 J/M	J/M	C1		選採 J/M	C1	LIT	松本有正

III

IV

V

Fall and Winter Terms, 2020

Monday			Tuesday			Wednesday			Thursday			Friday		
Rq	U1	UJPN KANEDA	Rq	U1	UJPN	Rq	U1~4	UJPN YAMAZAWA	Rq	U1~4	UJPN MASHITA	Rq	U1~4	UJPN YAMAMOTO, Y
Rq	U2	UJPN KUBO	Rq	U2	UJPN	Rq	U1~4	UJPN HAYASHI, K	Rq	U1~4	UJPN ARASHIMA	Rq	U1~4	UJPN FUJII, M
Rq	U3	UJPN ISHIBASHI	Rq	U3	UJPN	Rq	U1~4	UJPN WATANABE, Y	Rq	U1~4	UJPN YAMAMOTO, O	Rq	U1~4	UJPN HIBI
Rq	U4	UJPN MIYAZAKI	Rq	U4	UJPN HIROSAKA	Rq	U5	UJPN KOGA	Rq	U5	UJPN YAMAMURA	Rq	U5	UJPN UCHIDA
Rq	U5	UJPN MIHARA, C	Rq	U5	UJPN YADA	Rq	U6	UJPN SUZUKI, M	Rq	U6	UJPN MATSUMOTO, E	Rq	U6	UJPN TANIGUCHI
Rq	U6	UJPN KOBAYASHI, K	Rq	U6	UJPN OUCHI	Rq	U7	UJPN SANADA	Rq	U7	UJPN MITO	Rq	U7	UJPN FURUTA
Rq	U7	UJPN HARADA	Rq	U7	UJPN OTHUKA	Rq	F2	UJPN MIYAZAKI	Rq	F2	UJPN KOBAYASHI, K	Rq	F2	UJPN YOSHIKAWA
Rq	F2	UJPN OTHUKA	Rq	F2	UJPN TANIGUCHI	Rq	F3	UJPN TANAKA, Y	Rq	F3	UJPN FUKUTOMI	Rq	F3	UJPN FUJII, C
Rq	F3	UJPN YAMAMOTO, O	Rq	F3	UJPN IDE	Rq	F3	UJPN TANAKA, Y	Rq	F3	UJPN TAMAS	Rq	F3	UJPN YOSHIKAWA
Rq	EI	A2 MGV β MATSUSHIMA	Rq	F3	CON WATANABE, C	Rq	EI	J/M/F KITAGAWA	Rq	EI	THO	Rq	EI	B1 KV NAKAJIMA
EI	J/M/F	B1 RDG KANAI	Rq	M	B1 WRT LEE	Rq	EI	J/M/F KUBOTA	Rq	EI	B2 GV FUJII, C	Rq	EI	B2 GV OGAWA
EI	J/M/F	B2 LIS KAWABUCHI	Rq	EI	B1 WRT HARADA	Rq	EI	J/M/F OOU	Rq	EI	B2 SPK FEENER	Rq	EI	B2 SPK FURUKAWA
EI	J/M/F	B2 SPK TANAKA, Y	Rq	EI	B2 RDG HAYASHI, Y	Rq	EI	J/M/F C1 RDG NISHIKAWA	Rq	EI	B2 SPK TANAKA, S	Rq	EI	B2 SPK HIRANO
EI	J/M/F	C1 KV YAMAMURA	Rq	EI	B1 LIS SOGAWA	Rq	EI	J/M/F C1 SPK TANAKA, M	Rq	EI	B1 WRT YUASA	Rq	EI	B2 HIS SATO, S
EI	J/M/F	C1 LIS CHIDA	Rq	EI	B1 SPK KASAMATSU	Rq	EI	J/M/F C1 WRT MINOKAWA	Rq	EI	B1 WRT YUASA	Rq	EI	B2 HIS SATO, S
EI	J/M	B2 THO MOTOBAYASHI	Rq	EI	B2 THO	Rq	EI	M HIS BEKE	Rq	EI	B1 WRT YUASA	Rq	EI	B2 HIS SATO, S
Rq	U1	UJPN KANEDA	Rq	U1	UJPN KOMINAMI	Rq	U1~4	UJPN YAMAZAWA	Rq	U1~4	UJPN MASHITA	Rq	U1~4	UJPN YAMAMOTO, Y
Rq	U2	UJPN KUBO	Rq	U2	UJPN KOBAYASHI, K	Rq	U1~4	UJPN HAYASHI, K	Rq	U1~4	UJPN ARASHIMA	Rq	U1~4	UJPN FUJII, M
Rq	U3	UJPN ISHIBASHI	Rq	U3	UJPN FUKUSHIMA	Rq	U1~4	UJPN WATANABE, Y	Rq	U1~4	UJPN YAMAMOTO, O	Rq	U1~4	UJPN HIBI
Rq	U4	UJPN MIYAZAKI	Rq	U4	UJPN HIROSAKA	Rq	U5	UJPN KOGA	Rq	U5	UJPN YAMAMURA	Rq	U5	UJPN UCHIDA
Rq	U5	UJPN MIHARA, C	Rq	U5	UJPN YADA	Rq	U6	UJPN SUZUKI, M	Rq	U6	UJPN MATSUMOTO, E	Rq	U6	UJPN TANIGUCHI
Rq	U6	UJPN KOBAYASHI, K	Rq	U6	UJPN OUCHI	Rq	U7	UJPN SANADA	Rq	U7	UJPN MITO	Rq	U7	UJPN FURUTA
Rq	U7	UJPN HARADA	Rq	U7	UJPN OTHUKA	Rq	F2	UJPN MIYAZAKI	Rq	F2	UJPN KOBAYASHI, K	Rq	F2	UJPN YOSHIKAWA
Rq	F2	UJPN OTHUKA	Rq	F2	UJPN TANIGUCHI	Rq	F3	UJPN TANAKA, Y	Rq	F3	UJPN FUKUTOMI	Rq	F3	UJPN FUJII, C
Rq	F3	UJPN YAMAMOTO, O	Rq	F3	UJPN IDE	Rq	F3	UJPN TANAKA, Y	Rq	F3	UJPN TAMAS	Rq	F3	UJPN YOSHIKAWA
Rq	M	A2 MGV α TAKAI	Rq	M	A2 MGV α KASAMATSU	Rq	M	MGV β HATANANO	Rq	M	MGV α KOZAKURA	Rq	M	MGV α OGAWA
Rq	M	B1 MGV α 1 KAWABUCHI	Rq	M	B1 MGV α 1 LEE	Rq	EI	B1 GV TANAKA, M	Rq	M	B1 MGV α 1 NAMBA	Rq	M	B1 MGV α 1 NAKAJIMA
Rq	M	B1 MGV α 2 TANAKA, Y	Rq	M	B1 MGV α 2 TACHIKAWA	Rq	EI	J/M/F IDE	Rq	M	B1 MGV α 2 FUJII, C	Rq	M	B1 MGV α 2 HIGUCHI
EI	J/M/F	B2 RDG MATSUSHIMA	Rq	M	B1 MGV α 2 HARADA	Rq	EI	B2 LIS MINOKAWA	Rq	EI	B2 LIS TANAKA, S	Rq	EI	B2 KV FURUKAWA
EI	J/M/F	B2 WRT SAKATA	Rq	EI	B2 WRT HAYASHI, Y	Rq	EI	J/M/F C1 KV KUBOTA	Rq	EI	B2 LIS FEENER	Rq	EI	B2 WRT SUZUKI, Y
EI	J/M/F	C1 RDG CHIDA	Rq	EI	B1 WRT SUGUYAMA	Rq	EI	J/M/F C1 LIS IWAI, Y	Rq	EI	B2 RDG FEENER	Rq	EI	B2 WRT SUZUKI, Y
EI	J/M/F	C1 SPK OGURA	Rq	EI	B2 THO WATANABE, C	Rq	EI	J/M	Rq	EI	B1 WRT YUASA	Rq	EI	B2 WRT SUZUKI, Y
EI	J/M	C1 CON MOTOBAYASHI	Rq	EI	B2 THO NAKATA	Rq	EI	J/M	Rq	EI	B1 WRT YUASA	Rq	EI	B2 WRT SUZUKI, Y
EI	J/M	B2 THO KATO	Rq	EI	B2 HIS SANO	Rq	EI	J/M	Rq	EI	B1 WRT YUASA	Rq	EI	B2 WRT SUZUKI, Y

I

II

Monday			Tuesday			Wednesday			Thursday			Friday		
Rq	F3	FJPN YAMAMOTO, O	Rq	U	JC	Rq	EI	PHYS SATO, T	Rq	U	MATH TAKAHASHI	Rq	U	CHEM ISOBE
Rq	F1	MATH FUJI	Rq	U	JC KOMINAMI	Rq	EI	PHYS SHIMODA	Rq	U	MATH TAHARA	Rq	U	CHEM TORIUMI
Rq	F1	PHYS OZAWA	Rq	U	JC MOTOBAYASHI	Rq	EI	PHYS TOCHIO	Rq	U	MATH FUJI	Rq	U	CHEM NAITO
EI	J/M/F	A2 RDG MIHARA, C	Rq	U	JC WATANABE, C	Rq	EI	PHYS NAKABE	Rq	U	MATH MIYATA	Rq	U	CHEM HONMA
EI	J/M/F	B1 LIS NISHIMURA	Rq	F3	FJPN IDE	Rq	EI	PHYS HANDA, KAT	Rq	U	MATH MORITA	Rq	U	CHEM MATSUMOTO, A
EI	J/M/F	B2 WRT ISHIBASHI	Rq	F1	FJPN SHOJI	Rq	EI	BIO KANAZAWA	Rq	U	MATH YAMADA	Rq	F3	FJPN FUJII, C
EI	J/M/F	B2 WRT MATSUSHIMA	Rq	M	MDR IWAI, S	Rq	EI	BIO GOTO	Rq	F3	FJPN FUKUTOMI	Rq	F1	HIST INOUE, N
EI	J/M/F	C1 LIS IWADE	Rq	M	MDR IWAI, Y	Rq	F3	FJPN TANAKA, Y	Rq	F1	CHEM NAITO	EI	J/M/F	A2 KV HIGUCHI
EI	J/M/F	C1 WRT OGUURA	Rq	M	MDR GONOJI	Rq	F1	POLI KUBOTA	EI	J/M/F	A2 SPK MITO	EI	J/M/F	B1 GV FURUKAWA
EI	J/M	C1 CON NUKITA	Rq	M	MDR KOMORI	Rq	F1	MATH SAKANE	EI	J/M/F	B1 WRT NAMBA	EI	J/M/F	B2 GV ATARASHI
EI	J/M	B2 LIT GONOJI	Rq	M	MDR TAKAI	EI	J/M/F	A2 GV IDE	EI	J/M/F	B2 GV KOZAKURA	EI	J/M/F	B2 LIS FUJII, M
			Rq	M	MDR TACHIKAWA	EI	J/M/F	B1 SPK SANADA	EI	J/M/F	B2 KV ARASHIMA	EI	J/M/F	C1 SPK SUZUKI, Y
			Rq	M	MDR MATSUOKA	EI	J/M/F	C1 LIS HATANANO	EI	J/M/F	B2 RDG MASHITA	EI	J/M	B2 EDU KOYAMA
			Rq	M	MDR MIZUNO	EI	J/M/F	C1 SPK IMADA	EI	J/M/F	C1 WRT YAMAMOTO, K	EI	J/M	C1 HIS MATSUOKA
			Rq	J	JDR IMAI	EI	J/M/F	C1 SPK ITO	EI	J/M	B2 CON LIU LINGFANG	EI	J/M	C1 LIT SHIBATA
			Rq	J	JDR KISHIDA	EI	J/M	B2 SOC ITO	EI	J/M	C1 HIS INOMO			
			Rq	J	JDR SHIBATA	EI	J/M	B2 CON IWAI, S	EI	J/M	C1 HIS INOMO			
			Rq	J	JDR TSUTA	EI	J/M	B2 LIN NAKATA	EI	J/M	C1 LIT HONDA			
			Rq	J	JDR NAKATA									
			Rq	J	JDR YAMAKAWA									
			Rq	J	JDR YAMATO									
			Rq	J	JDR SANO									
			Rq	J	JDR MATSUMURA									
Rq	F1	MATH FUJI	Rq	F1	JC ONISHI	Rq	EI	PHYS SATO, T	Rq	U	MATH TAKAHASHI	Rq	U	CHEM ISOBE
Rq	F1	PHYS OZAWA	Rq	F2-3	FJPN TSUTA	Rq	EI	PHYS SHIMODA	Rq	U	MATH TAHARA	Rq	U	CHEM TORIUMI
Rq	F2-3	MATH MORITA	Rq	U	UJPN IMAI	Rq	EI	PHYS TOCHIO	Rq	U	MATH FUJI	Rq	U	CHEM NAITO
EI	J/M/F	B1 SPK BABA	Rq	U	UJPN KISHIDA	Rq	EI	PHYS NAKABE	Rq	U	MATH MIYATA	Rq	U	CHEM HONMA
EI	J/M/F	B2 KV NISHIMURA	Rq	U	UJPN SHIBATA	Rq	EI	PHYS HANDA, KAT	Rq	U	MATH MORITA	Rq	U	CHEM MATSUMOTO, A
EI	J/M/F	C1 GV IWADE	Rq	U	UJPN SHOJI	Rq	EI	BIO KANAZAWA	Rq	U	MATH YAMADA	Rq	U	CHEM MATSUMOTO, A
EI	J/M	B2 CON NUKITA	Rq	U	UJPN YAMAKAWA	Rq	EI	BIO GOTO	Rq	F1	CHEM NAITO	EI	M	SOC CARMONA
EI	J/M	B2 HIS FUKUMITSU	Rq	U	UJPN YAMATO	Rq	F1	POLI IMURA	EI	J/M/F	A2 WRT ATSUTA	EI	J/M/F	B2 SPK ATARASHI
EI	J/M	B2 LIN YAMAKAWA	Rq	J	JDR IWAI, S	Rq	F1	MATH SAKANE	EI	J/M/F	B1 RDG NONAKA	EI	J/M/F	C1 GV ATSUTA
EI	J/M	C1 EDU YAMATO	Rq	J	JDR IWAI, Y	EI	J/M/F	A2 LIS IMADA	EI	J/M/F	B2 WRT OSAKI	EI	J/M	C1 CON KOYAMA
			Rq	J	JDR GONOJI	EI	J/M/F	B1 KV HIROKAWA	EI	J/M/F	C1 RDG NAKAJIMA, T	EI	J/M	B2 LIN KISHIDA
			Rq	J	JDR KOMORI	EI	J/M/F	B2 KV UEDA	EI	J/M	B2 HIS INOMO	EI	J/M	B2 LIT SHIBATA
			Rq	J	JDR SANO	EI	J/M/F	C1 KV KAWASHIMA	EI	J/M	C1 HIS YAMAMOTO, K	EI	J/M	C1 EDU TACHIKAWA
			Rq	J	JDR TAKAI	EI	J/M	B2 SOC NAKAMURA	EI	J/M	B2 CON BEREZIKOVA, T			
			Rq	J	JDR TACHIKAWA	EI	J/M/F	B2 WRT KOMORI	EI	J/M	C1 LIN DUONG			
			Rq	J	JDR MATSUMURA	EI	J/M/F	C1 RDG NAKATA						
			Rq	J	JDR MIZUNO	EI	J/M	B2 THO MATSUMURA						
						EI	J/M	C1 LIN IWAI, Y						
Rq	F2-3	MATH MORITA	EI	U	UJPN IMAI	EI	M	LIT CARDI	EI	J/M/F	B1 LIS TAKATSUKI			
EI	M	HIS FUKUMITSU	EI	U	UJPN YAMAKAWA	EI	J/M/F	B2 LIS KAWASHIMA	EI	J/M/F	B2 LIS ATSUTA			
EI	J/M/F	B2 SPK IWADE	EI	U	UJPN YAMATO	EI	J/M/F	C1 WRT HIROKAWA	EI	J/M/F	B2 SPK KONDO			
EI	J/M	B2 EDU TAKAI	Rq	J	JDR SHOJI	EI	J/M	C1 SOC AOYAMA	EI	J/M/F	C1 LIS OSAKI			
EI	J/M	C1 HIS SANO	EI	M	MIS IWAI, S	EI	J/M	B2 LIN SHOJI	EI	J/M/F	C1 KV NONAKA			
EI	J/M	C1 LIN IMAI	EI	M	MIS GONOJI									
			EI	M	MIS TSUTA									
			EI	M	MIS MATSUMURA									
			EI	M	MIS MIZUNO									

III

IV

V

*Rq : Required EI : Electives RqEI : Required Electives

U

Monday		Tuesday		Wednesday		Thursday		Friday	
UJPN U1 KANEDA	UJPN U1 KOMINAMI	UJPN U1~4 YAMAZAWA	UJPN U1~4 MASHITA	UJPN U1~4 YAMAMOTO, Y					
UJPN U2 KUBO	UJPN U2 KOBAYASHI, KA	UJPN U1~4 HAYASHI, K	UJPN U1~4 ARASHIMA	UJPN U1~4 FUJII, M					
UJPN U3 ISHIBASHI	UJPN U3 FUKUSHIMA	UJPN U1~4 WATANABE, Y	UJPN U1~4 YAMAMOTO, O	UJPN U1~4 HIBI					
UJPN U4 MIYAZAKI	UJPN U4 HIROSAKA	UJPN U5 KOGA	UJPN U5 YAMAMURA	UJPN U5 UCHIDA					
UJPN U5 MIHARA, C	UJPN U5 YADA	UJPN U6 SUZUKI, M	UJPN U6 MATSUMOTO, E	UJPN U6 TANIGUCHI					
UJPN U6 KOBAYASHI, KI	UJPN U6 OUCHI	UJPN U7 SANADA	UJPN U7 MITO	UJPN U7 FURUTA					
UJPN U7 HARADA	UJPN U7 OTHUKA								
UJPN U1 KANEDA	UJPN U1 KOMINAMI	UJPN U1~4 YAMAZAWA	UJPN U1~4 MASHITA	UJPN U1~4 YAMAMOTO, Y					
UJPN U2 KUBO	UJPN U2 KOBAYASHI, KA	UJPN U1~4 HAYASHI, K	UJPN U1~4 ARASHIMA	UJPN U1~4 FUJII, M					
UJPN U3 ISHIBASHI	UJPN U3 FUKUSHIMA	UJPN U1~4 WATANABE, Y	UJPN U1~4 YAMAMOTO, O	UJPN U1~4 HIBI					
UJPN U4 MIYAZAKI	UJPN U4 HIROSAKA	UJPN U5 KOGA	UJPN U5 YAMAMURA	UJPN U5 UCHIDA					
UJPN U5 MIHARA, C	UJPN U5 YADA	UJPN U6 SUZUKI, M	UJPN U6 MATSUMOTO, E	UJPN U6 TANIGUCHI					
UJPN U6 KOBAYASHI, KI	UJPN U6 OUCHI	UJPN U7 SANADA	UJPN U7 MITO	UJPN U7 FURUTA					
UJPN U7 HARADA	UJPN U7 OTHUKA								
	JC U ONISHI	PHYS U SATO, T	MATH U TAKAHASHI	CHEM U ISOBE					
	JC U KOMINAMI	PHYS U SHIMODA	MATH U TAHARA	CHEM U TORIUMI					
	JC U MOTOBAYASHI	PHYS U TOCHIO	MATH U FUJI	CHEM U NAITO					
	JC U WATANABE, C	PHYS U NAKABE	MATH U MIYATA	CHEM U HONMA					
		PHYS U HANDA, KAT	MATH U MORITA	CHEM U MATSUMOTO, A					
		BIO U KANAZAWA	MATH U YAMADA						
		BIO U GOTO							
	UJPN U IMAI	PHYS U SATO, T	MATH U TAKAHASHI	CHEM U ISOBE					
	UJPN U KISHIDA	PHYS U SHIMODA	MATH U TAHARA	CHEM U TORIUMI					
	UJPN U SHIBATA	PHYS U TOCHIO	MATH U FUJI	CHEM U NAITO					
	UJPN U SHOJI	PHYS U NAKABE	MATH U MIYATA	CHEM U HONMA					
	UJPN U YAMAKAWA	PHYS U HANDA, KAT	MATH U MORITA	CHEM U MATSUMOTO, A					
	UJPN U YAMATO	BIO U KANAZAWA	MATH U YAMADA						
		BIO U GOTO							
	UJPN U IMAI								
	UJPN U YAMAKAWA								
	UJPN U YAMATO								

I

II

III

IV

V

J

Monday		Tuesday		Wednesday		Thursday		Friday	
B1 RDG 39J102 KANAI	B1 WRT 39J302 LEE	B2 KV 39J624 HARADA	B2 KV 39J626 HARADA	B2 KV 39J626 KITAGAWA	B2 GV 39J528 FUJII_C	B1 KV 39J604 NAKAJIMA			
B2 LIS 39J222 KAWABUCHI	B2 GV 39J524 HARADA	B2 WRT 39J326 HAYASHI_Y	B2 WRT 39J326 HAYASHI_Y	B2 RDG 39J126 KUBOTA	B2 SPK 39J428 FEENER	B2 GV 39J532 OGAWA			
B2 SPK 39J422 TANAKA_Y	B2 RDG 39J124 HAYASHI_Y	B2 WRT 39J344 SUGIYAMA	B2 WRT 39J344 SUGIYAMA	B2 SPK 39J426 OOUE	C1 RDG 39J148 TANAKA_S	C1 LIS 39J254 FURUKAWA			
C1 KV 39J642 YAMAMURA	C1 LIS 39J246 SOGAWA	C1 GV 39J544 NAKATA	C1 GV 39J544 NAKATA	C1 RDG 39J144 NISHIKAWA	C1 WRT 39J350 YUASA	C1 RDG 39J152 HIRANO			
C1 LIS 39J242 CHIDA	C1 SPK 39J444 KASAMATSU	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 THO 39J708 WATANABE_C	C1 SPK 39J446 TANAKA_M	C1 HIS 39JH24 TAIRA	B2 HIS 39JH12 SATO_S			
B2 THO 39J702 MOTOBAYASHI	B2 THO 39J706 MATSUMURA_etc.	B2 HIS 39J406 SANO	B2 HIS 39J406 SANO	C1 WRT 39J346 MINOKAWA	C1 LIT 39JL24 ADACHI	C1 LIT 39JL24 ADACHI			
B2 RDG 39J122 MATSUSHIMA	B2 KV 39J624 HARADA	B2 WRT 39J326 HAYASHI_Y	B2 WRT 39J326 HAYASHI_Y	B1 GV 39J502 TANAKA_M	B2 LIS 39J228 TANAKA_S	B2 KV 39J632 FURUKAWA			
B2 WRT 39J322 SAKATA	B2 WRT 39J326 HAYASHI_Y	B2 WRT 39J344 SUGIYAMA	B2 WRT 39J344 SUGIYAMA	B2 GV 39J526 IDE	B2 RDG 39J128 FEENER	B2 WRT 39J332 SUZUKI_Y			
C1 RDG 39J142 CHIDA	C1 WRT 39J344 SUGIYAMA	C1 GV 39J544 NAKATA	C1 GV 39J544 NAKATA	B2 LIS 39J224 MINOKAWA	C1 GV 39J548 YAMAZAWA	C1 KV 39J652 ADACHI			
C1 SPK 39J442 OGURA	C1 GV 39J544 NAKATA	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 THO 39J708 WATANABE_C	C1 KV 39J644 KUBOTA	C1 KV 39J648 HARIMA	C1 GV 39J550 KISHIDA			
C1 CON 39JC22 MOTOBAYASHI	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 HIS 39J406 SANO	B2 HIS 39J406 SANO	B2 LIS 39J248 IWAI_Y	C1 SPK 39J450 HATANO	B2 LIN 39JN06 TSUTTA			
B2 THO 39J704 KATO	B2 HIS 39J406 SANO	B2 THO 39J706 MATSUMURA	B2 THO 39J706 MATSUMURA	B2 EDU 39JE04 KOMORI	B2 LIT 39JL06 HONDA	C1 LIT 39JL26 MIZUNO			
B2 THO 39J704 KATO	B2 HIS 39J406 SANO	B2 THO 39J706 MATSUMURA	B2 THO 39J706 MATSUMURA	C1 THO 39J722 BURENIVA					
A2 RDG 39J100 MIHARA_C	JDR 39J040 IMAI	B2 WRT 39J326 HAYASHI_Y	B2 WRT 39J326 HAYASHI_Y	A2 GV 39J500 IDE	A2 SPK 39J400 MITO	A2 KV 39J600 HIGUCHI			
B1 LIS 39J202 NISHIMURA	JDR 39J043 KISHIDA	B2 WRT 39J344 SUGIYAMA	B2 WRT 39J344 SUGIYAMA	B1 SPK 39J404 SANADA	B1 WRT 39J304 NAMBA	B1 GV 39J504 MATSUOKA			
B2 GV 39J522 ISHIBASHI	JDR 39J047 SHIBATA	C1 WRT 39J344 SUGIYAMA	C1 WRT 39J344 SUGIYAMA	C1 GV 39J546 UEDA	B2 GV 39J530 KOZAKURA	B2 GV 39J534 FURUKAWA			
B2 WRT 39J324 MATSUSHIMA	JDR 39J050 TSUTA	C1 WRT 39J344 SUGIYAMA	C1 WRT 39J344 SUGIYAMA	C1 LIS 39J250 HATANO	B2 KV 39J630 ARASHIMA	B2 LIS 39J232 ATARASHI			
C1 LIS 39J244 IWADE	JDR 39J051 NAKATA	C1 WRT 39J344 SUGIYAMA	C1 WRT 39J344 SUGIYAMA	C1 SPK 39J448 IMADA	B2 RDG 39J130 MASHITA	C1 SPK 39J452 FUJII_M			
C1 WRT 39J342 OGURA	JDR 39J055 YAMAKAWA	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 SOC 39JS02 ITO	C1 WRT 39J352 YAMAMOTO_K	B2 EDU 39JE06 SUZUKI_Y			
C1 CON 39JC24 NUKITA	JDR 39J056 YAMATO	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 CON 39JC04 IWAI_S	B2 CON 39JC06 LIU_LINGFANG	C1 HIS 39JH30 KOYAMA			
B2 LIT 39JL02 GONOJI	JDR 39J058 SANO	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 LIN 39JN02 NAKATA	C1 HIS 39JH26 INOMO	C1 LIT 39JL28 SHIBATA			
B2 LIT 39JL02 GONOJI	JDR 39J059 MATSUMURA	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 THO 39J708 WATANABE_C		C1 LIT 39JL22 HONDA				
B1 SPK 39J402 BABA	JDR 39J041 IWAI_S	B2 WRT 39J326 HAYASHI_Y	B2 WRT 39J326 HAYASHI_Y	A2 LIS 39J200 IMADA	A2 WRT 39J300 ATSUTA	B2 SPK 39J432 ATARASHI			
B2 KV 39J622 NISHIMURA	JDR 39J042 IWAI_Y	B2 WRT 39J344 SUGIYAMA	B2 WRT 39J344 SUGIYAMA	B1 KV 39J602 HIROKAWA	B1 RDG 39J104 NONAKA	C1 GV 39J552 ATSUTA			
C1 GV 39J542 IWADE	JDR 39J044 GONOJI	C1 WRT 39J344 SUGIYAMA	C1 WRT 39J344 SUGIYAMA	B2 KV 39J628 UEDA	B2 WRT 39J330 OSAKI	C1 CON 39JC26 KOYAMA			
B2 CON 39JC02 NUKITA	JDR 39J045 KOMORI	C1 WRT 39J344 SUGIYAMA	C1 WRT 39J344 SUGIYAMA	C1 KV 39J646 KAWASHIMA	C1 RDG 39J150 NAKAJIMA_T	B2 LIN 39JN08 KSHIDA			
B2 HIS 39JH04 FUKUMITSU	JDR 39J046 SANO	C1 WRT 39J344 SUGIYAMA	C1 WRT 39J344 SUGIYAMA	B2 WRT 39J328 KOMORI	B2 HIS 39JH10 INOMO	B2 LIT 39JL08 SHIBATA			
B2 LIN 39JN00 YAMAKAWA	JDR 39J048 TAKAI	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 RDG 39J146 NAKATA	C1 HIS 39JH28 YAMAMOTO_K	C1 EDU 39JE24 TACHIKAWA			
C1 EDU 39JE22 YAMATO	JDR 39J049 TACHIKAWA	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 THO 39J708 WATANABE_C	C1 SOC 39JS04 NAKAMURA	B2 CON 39JC08 BEREZIKOVA_T				
	JDR 39J052 MATSUMURA	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 THO 39J708 WATANABE_C	B2 THO 39J710 MATSUMURA	C1 LIN 39JN26 DUONG				
	JDR 39J053 MIZUNO	C1 LIN 39JN24 IWAI_Y	C1 LIN 39JN24 IWAI_Y	C1 LIN 39JN24 IWAI_Y					
B2 SPK 39J424 IWADE	JDR 39J054 SHOJI	B2 LIS 39J226 KAWASHIMA	B2 LIS 39J226 KAWASHIMA	B2 LIS 39J226 KAWASHIMA	B1 LIS 39J204 TAKATSUKI				
B2 EDU 39JE02 TAKAI		C1 WRT 39J348 HIROKAWA	C1 WRT 39J348 HIROKAWA	B2 LIS 39J230 ATSUBA	B2 LIS 39J230 ATSUBA				
C1 HIS 39JH22 SANO		C1 SOC 39JS22 AOYAMA	C1 SOC 39JS22 AOYAMA	B2 SPK 39J430 KONDO	B2 SPK 39J430 KONDO				
C1 LIN 39JN22 IMAI		B2 LIN 39JN04 SHOJI	B2 LIN 39JN04 SHOJI	C1 LIS 39J252 OSAKI	C1 LIS 39J252 OSAKI				
				C1 KV 39J650 NONAKA	C1 KV 39J650 NONAKA				

I

II

III

IV

V

M

Monday

Tuesday

Wednesday

Thursday

Friday

A2 MGVβ 395002 395035 395071 395080 395130 395105 395166	MATSUSHIMA KANAI KAWABUCHI TANAKA, Y YAMAMURA CHIDA MOTOBAYASHI	B1 WRT B2 GV B2 RDG C1 LIS C1 SPK B2 CON B2 THO	395045 395386 395086 395107 395117 395200 395168	LEE HARADA HAYASHI, Y SOGAWA KASAMATSU WATANABE, C MATSUMURA etc.	B2 KV B2 RDG B2 SPK C1 RDG C1 SPK C1 WRT HIS	395094 395067 395082 395100 395118 395312 395181	KITAGAWA KUBOTA OUUE NISHIKAWA TANAKA, M MINOKAWA BEKE	B2 GV B2 SPK C1 RDG C1 WRT THO HIS	395388 395083 395102 395314 395165 395176	FUJII, C FEENER TANAKA, S YUASA TAMAS TAIRA	B1 KV B2 GV C1 LIS C1 RDG B2 HIS C1 LIT	395061 395390 395111 395104 395186 395286	NAKAJIMA OGAWA FURUKAWA HIRANO SAITO, S ADACHI
A2 MGVα B1 MGVα1 B1 MGVα2	TAKAI KAWABUCHI TANAKA, Y	A2 MGVα B1 MGVα1 B1 MGVα2	395001 395003 395004	TAGHIKAWA KASAMATSU LEE	A2 MGVβ B1 GV B2 GV B2 LIS C1 KV C1 LIS B2 EDU C1 THO B2 HIS	395002 HATANO 395056 395387 395072 395131 395108 395156 395160 395183	HATANO TANAKA, M IDE MINOKAWA KUBOTA IWAI, Y KOMORI BURENVA SANO	A2 MGVα B1 MGVα1 B1 MGVα2	395001 395003 395004	KOZAKURA NAMBA FUJII, C	A2 MGVα B1 MGVα1 B1 MGVα2	395001 395003 395004	OGAWA NAKAJIMA HIGUCHI
A2 RDG B1 LIS B2 GV B2 WRT C1 LIS C1 SPK C1 CON B2 THO	MIHARA, C NISHIMURA ISHIBASHI MATSUSHIMA IWADE OGURA NUKITA GONOJI	MDR MDR MDR MDR MDR MDR MDR MDR	395220 395221 395222 395223 395224 395225 395226 395227	IWAI, S IWAI, Y GONOJI KOMORI TAKAI TAGHIKAWA MATSUOKA MIZUNO	A2 GV B1 SPK C1 GV C1 LIS C1 SPK B2 SOC B2 CON B2 LIN	395055 395061 395126 395109 395119 395215 395202 395141	IDE SANADA UEDA HATANO IMADA ITO IWAI, S NAKATA	MDR MDR MDR MDR MDR MDR MDR MDR	395025 395046 395389 395096 395069 395315 395203 395177 395285	MITO NAMBA KOZAKURA ARASHIMA MASHITA YAMAMOTO, K LIU LINGFANG INOMO HONDA	A2 KV B1 GV B2 GV B2 LIS C1 SPK B2 EDU C1 HIS C1 LIT	395030 395067 395391 395076 395121 395157 395179 395288	HIGUCHI MATSUOKA FURUKAWA ATARASHI FUJII, M SUZUKI, Y KOYAMA SHIBATA
B1 SPK B2 KV C1 GV B2 CON B2 HIS C1 EDU	BABA IWADE NUKITA FUKUMITSU YAMAKAWA YAMATO	B2 LIS B2 KV C1 KV B2 WRT C1 RDG B2 SOC B2 THO C1 LIN	395015 395060 395095 395132 395378 395101 395216 395170 395136	IMADA HIROKAWA UEDA KAWASHIMA KOMORI NAKATA NAKAMURA MATSUMURA IWAI, Y	A2 LIS B1 KV B2 KV C1 KV B2 WRT C1 RDG B2 SOC B2 THO C1 LIN	395020 395036 395379 395103 395185 395178 395204 395137	ATSUTA NONAKA OSAKI NAKAJIMA, T INOMO YAMAMOTO, K BEREZIKOVA, T DUONG	B2 SPK C1 GV C1 CON B2 LIN B2 LIT C1 EDU	395085 395129 395217 395197 395144 395194 395151	ATARASHI ATSUTA CARMONA KOYAMA KSHIDA SHIBATA TACHIKAWA			
B2 SPK B2 EDU C1 HIS C1 LIN	IWADE FUKUMITSU TAKAI SAWA IMAI	MIS MIS MIS MIS MIS	395230 395231 395232 395233 395234	IWAI, S GONOJI TSUTA MATSUMURA MIZUNO	B2 LIS C1 WRT C1 LIT C1 SOC B2 LIN	395073 395313 395190 395210 395142	KAWASHIMA HIROKAWA CARDI AOYAMA SHOJI	B1 LIS B2 LIS B2 SPK C1 LIS C1 KV	395041 395075 395084 395110 395134	TAKATSUKI ATSUTA KONDO OSAKI NONAKA			

I

II

III

IV

V

F

Monday		Tuesday		Wednesday		Thursday		Friday	
F2	F3	F2	F3	F2	F3	F2	F3	F2	F3
FJPN FJPN B1 RDG B2 LIS B2 SPK C1 KV C1 LIS	OTHUKA YAMAMOTO, O KANAI KAWABUCHI TANAKA, Y YAMAMURA CHIDA	FJPN FJPN B1 B2 C1 C1	IDE LEE HARADA HAYASHI, Y SOGAWA KASAMATSU	FJPN FJPN B2 B2 C1 C1	MIYAZAKI TANAKA, Y KITAGAWA KUBOTA OOUE NISHIKAWA TANAKA, M MINOKAWA	FJPN FJPN B2 B2 C1 C1	KOBAYASHI, KA FUKUTOMI FUJII, C FEENER TANAKA, S YUASA	FJPN FJPN B1 KV B2 GV C1 LIS C1 RDG	YOSHIKAWA FUJII, C NAKAJIMA OGAWA FURUKAWA HIRANO
FJPN FJPN B2 RDG B2 SPK C1 KV C1 LIS	OTHUKA YAMAMOTO, O MATSUSHIMA SAKATA CHIDA OGURA	FJPN FJPN B2 B2 C1 C1	TANIGUCHI IDE HARADA HAYASHI, Y SUGIYAMA NAKATA	FJPN FJPN B1 B2 B2 C1 C1	MIYAZAKI TANAKA, Y TANAKA, M IDE MINOKAWA KUBOTA IWAI, Y	FJPN FJPN B2 B2 C1 C1	KOBAYASHI, KA FUKUTOMI TANAKA, S FEENER YAMAZAWA HARIMA HATANO	FJPN FJPN B2 KV B2 WRT C1 KV C1 GV	YOSHIKAWA FUJII, C FURUKAWA SUZUKI, Y ADACHI KISHIDA
FJPN MATH PHYS A2 RDG B1 LIS B2 GV B2 WRT C1 LIS C1 WRT	YAMAMOTO, O FUJI OZAWA MIHARA, C NISHIMURA ISHIBASHI MATSUSHIMA IWADE OGURA	FJPN FJPN A2 B1 C1 C1	IDE SHOJI	FJPN FJPN A2 B1 C1 C1	TANAKA, Y KUBOTA SAKANE IDE SANADA UEDA HATANO IMADA	FJPN FJPN A2 B1 B2 B2 C1	FUKUTOMI NAITO MITO NABA KOZAKURA ARASHIMA MASHITA YAMAMOTO, K	FJPN HIST KV GV GV LIS C1 SPK	INOUE, N HIGUCHI MATSUOKA FURUKAWA ATARASHI FUJII, M
MATH MATH PHYS B1 SPK B2 KV C1 GV	MORITA FUJI OZAWA BABA NISHIMURA IWADE	JC FJPN F2-3	ONISHI TSUTA	POLI MATH A2 B1 B2 C1 B2 C1	IMURA SAKANE IMADA HIROKAWA UEDA KAWASHIMA KOMORI NAKATA	POLI MATH A2 B1 B2 C1 B2 C1	NAITO ATSUTA NONAKA OSAKI NAKAJIMA, T	HIST SPK GV	INOUE, N ATARASHI ATSUTA
MATH F2-3 SPK J/M/F	MORITA IWADE	39F6M4 39J424		B2 LIS C1 WRT	39J226 39J348	B2 LIS C1 WRT	39J204 39J230 39J430 39J252 39J650		TAKATSUKI ATSUTA KONDO OSAKI NONAKA

I

II

III

IV

V

My Weekly Schedule

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
I					
II					
III					
IV					
V					

略号 / Abbreviations

プログラム/Programs	
【U】	Undergraduate Students Program
【J】	Japanese Studies Program
【M】	Maple Program
【F】	OU Foundation Program

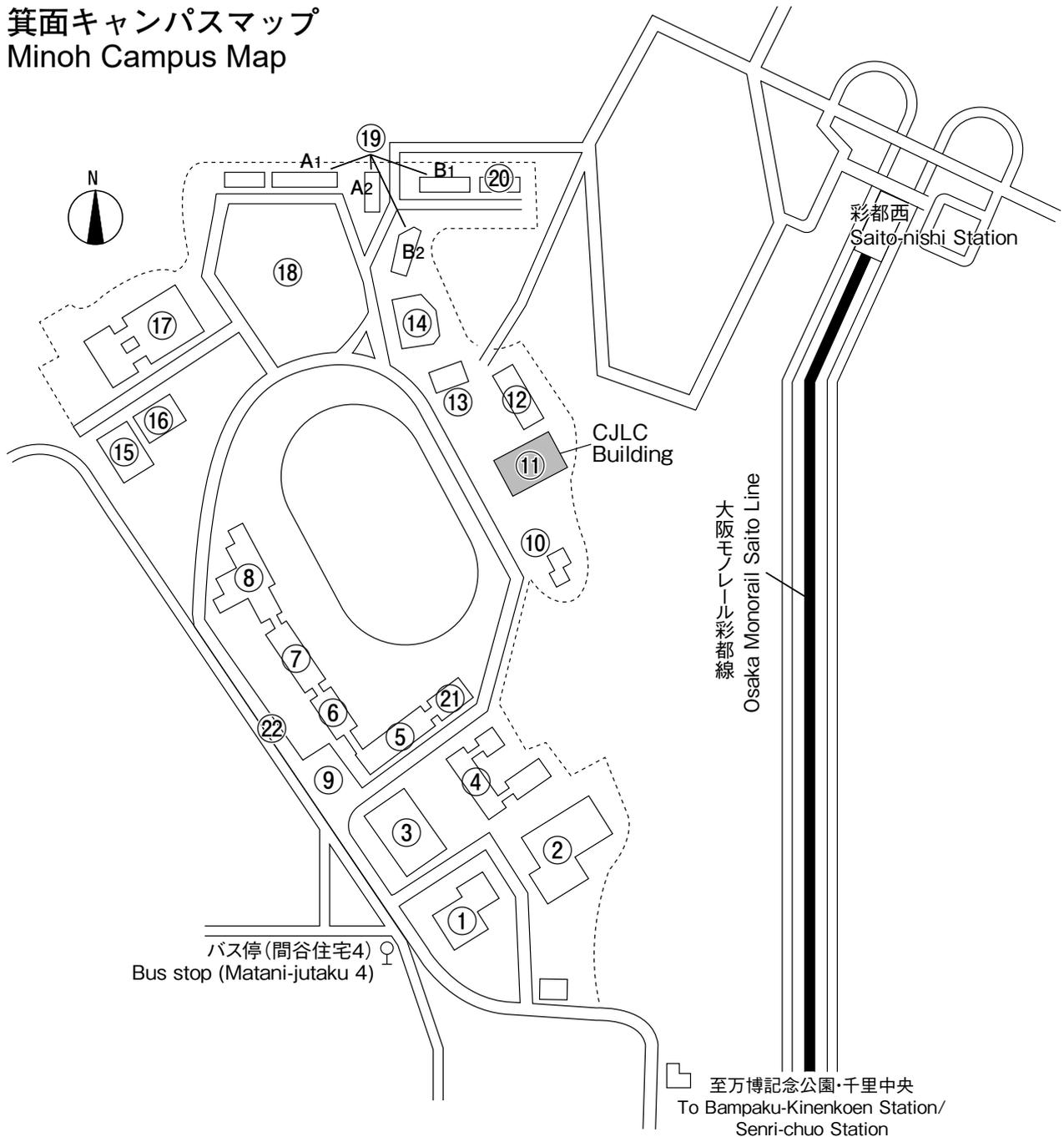
日本語レベル/Japanese Levels	
A2	初中級/Pre-intermediate
B1	中級/Intermediate
B2	中上級/Upper-intermediate
C1	上級/Advanced

授業科目/Subjects for 【J】 【M】 【F】 Program	
日本語実習科目/Japanese Language Subjects	
RDG	読解/Reading
LIS	聴解/Listening
WRT	文章表現/Writing
SPK	口頭表現/Speaking
GV	文法・語彙/Grammar & Vocabulary
KV	漢字・語彙/Kanji & Vocabulary
JWRT	J文章表現/Writing for 【J】 Program Students
MGV	現代日本語初中級文法・語彙/現代日本語中級文法・語彙/Grammar & Vocabulary for 【M】 Program Students
研究科目/Research Subjects	
LIN	日本語学研究基礎/日本語学研究/Japanese Linguistics
EDU	日本語教育学研究基礎/日本語教育学研究/Japanese Language Education
THO	日本思想文化学研究基礎/日本思想文化学研究/Japanese Thought
HIS	日本歴史文化学研究基礎/日本歴史文化学研究/Japanese History
LIT	日本文献文化学研究基礎/日本文献文化学研究/Japanese Literature
CON	日本近現代文化学研究基礎/日本近現代文化学研究/Japanese Contemporary Culture
SOC	日本社会文化学研究基礎/日本社会文化学研究/Japanese Social Sciences
専門演習科目/Seminar Subjects	
JDR	日本語・日本文化研究指導/日本語・日本文化研修指導/Directed Research and Reading for 【J】 Program Students
MDR	日本語日本文化専門演習/Directed Research and Reading for 【M】 Program Students
MIS	自主研究/Independent Studies for 【M】 Program Students

授業科目/Subjects for 【U】 【F】 Program	
UJPN	学部留学生日本語/Japanese for 【U】 Program Students
FJPN	OU学部留学生日本語/Japanese for 【F】 Program Students
BIOL	生物/Biology
CHEM	化学/Chemistry
HIST	日本史/History
JC	日本事情/Japanese Cultural Background
MATH	数学/Mathematics
PHYS	物理/Physics
POLI	政治・経済/Politics & Economics

みのお
箕面キャンパスマップ
Minoh Campus Map

箕面キャンパスマップ Minoh Campus Map



○利用交通機関

[モノレール] 大阪モノレール : 彩都西駅下車 徒歩約 15 分

[バス] 阪急バス : 千里中央発「阪大外国語学部前行」、「間谷住宅行」

阪急バス : 北千里発「阪大外国語学部前行」、「間谷住宅行」

阪急バス : 箕面(阪急箕面駅)発「間谷住宅行※」

いずれも、阪大外国語学部前または間谷住宅4下車 徒歩すぐ

なお、土・日・祝日及び春期/夏期/冬期休業期間については、千里中央発(北千里経由)「阪大外国語学部前行」は運休となりますので「間谷住宅行」をご利用ください。

(※印の路線は運行本数が少ないので注意してください。)

○ How to get to Minoh Campus

[Monorail] Osaka Monorail : 15 minute walk from Saito-nishi Station

[Bus] Hankyu Bus (from Senri-chuo Station) : Take the bus bound for “Handai-gaikokugo-gakubu-mae” or “Matani-jutaku”

Hankyu Bus (from Kita-senri Station) : Take the bus bound for “Handai-gaikokugo-gakubu-mae” or “Matani-jutaku”

Hankyu Bus (from Minoh Station) : Take the bus bound for “Matani-jutaku” (note 1)

Get off at “Handai-gaikokugo-gakubu-mae” or “Matani-jutaku 4”, from where it is a short walk to Minoh Campus.

The bus bound for “Handai-gaikokugo-gakubu-mae” from Senri-chuo Station (via Kita-senri Station) does not run on Saturdays, Sundays, holidays and during spring/summer/winter vacation, and so take the bus bound for “Matani-jutaku” to get to Minoh Campus.

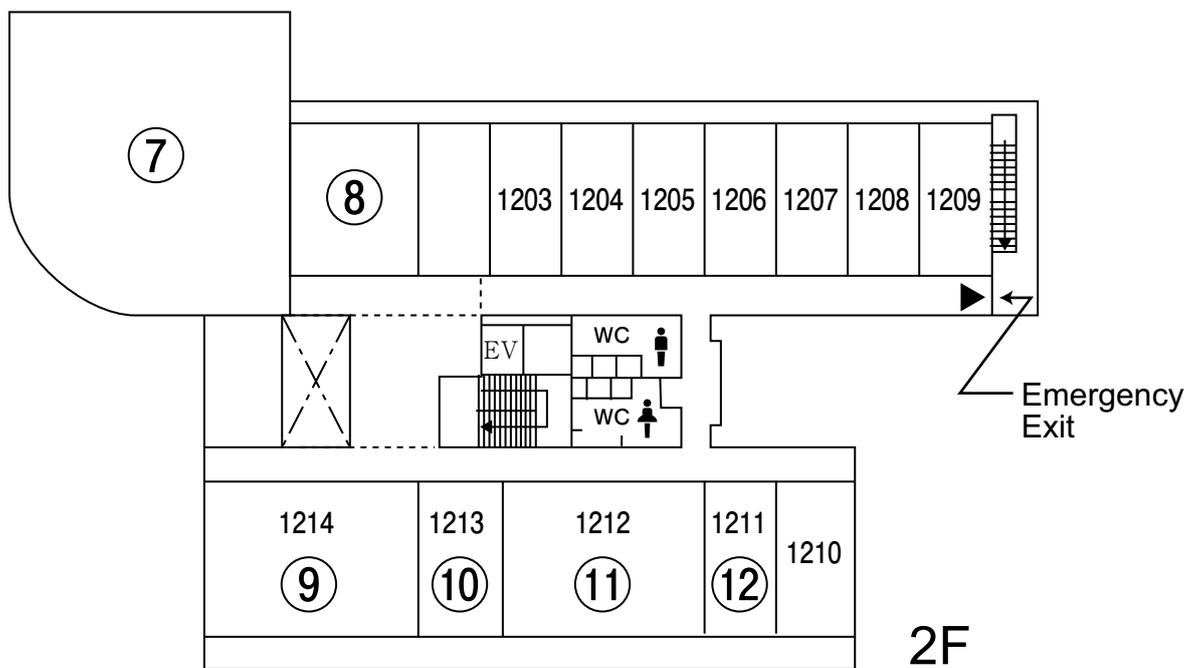
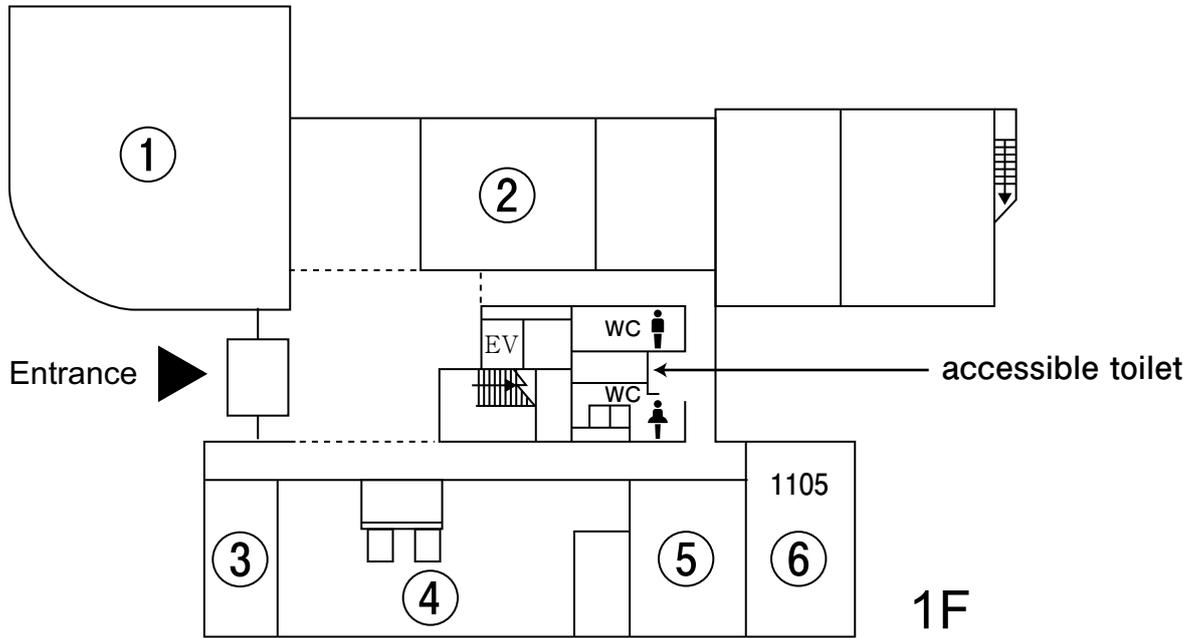
(note 1): Please be careful as the number of buses leaving from Minoh Station is very few.

番号 Number	施設 Facility
①	管理棟 Administration Building
②	箕面福利会館 Minoh Cafeteria & University Bookstore
③	外国学図書館 International Studies Library
④	研究・講義棟 (A 棟) Classrooms and Faculty Offices (Building A)
⑤	研究・講義棟 (B 棟) ※ Classrooms and Faculty Offices (Building B) ※
⑥	研究・講義棟 (C 棟) Classrooms and Faculty Offices (Building C)
⑦	研究・講義棟 (D 棟) Classrooms and Faculty Offices (Building D)
⑧	研究・講義棟 (E 棟) Classrooms and Faculty Offices (Building E)
⑨	バスターミナル Bus Terminal
⑩	記念会館 Memorial Hall
⑪	日本語日本文化教育センター棟 Center for Japanese Language and Culture Building
⑫	サークル共用施設 Extracurricular Activities Facilities
⑬	箕面留学生会館 2 号館 Minoh Dormitory for Foreign Students: Building 2
⑭	箕面留学生会館 1 号館 Minoh Dormitory for Foreign Students: Building 1
⑮	ハンドボールコート Handball field
⑯	プール Swimming Pool
⑰	体育館 Gymnasium
⑱	テニスコート Tennis Court
⑲	学生寮 (A1, A2, B1, B2) Dormitories for Students
⑳	箕面国際学生宿舎 Minoh International Student House
㉑	総合研究棟 General Research Building
㉒	学内連絡バス停留所 School Bus Stop (Inter-campus Shuttle Bus Service)

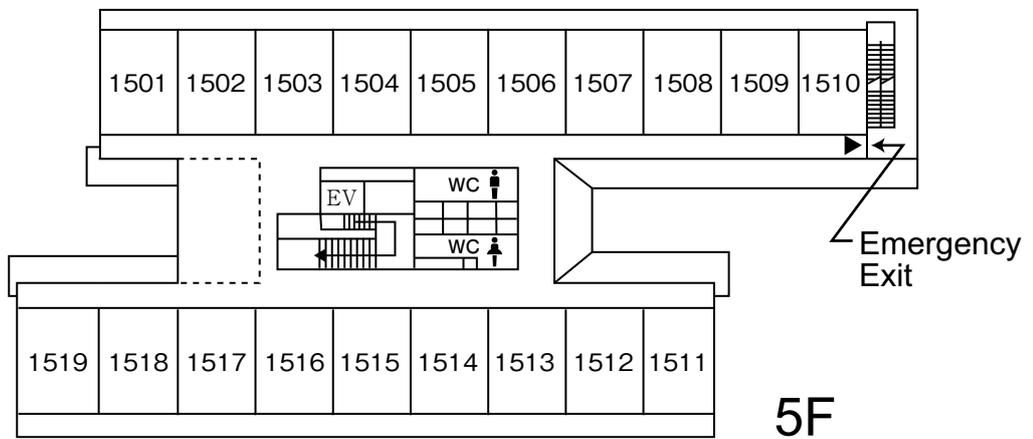
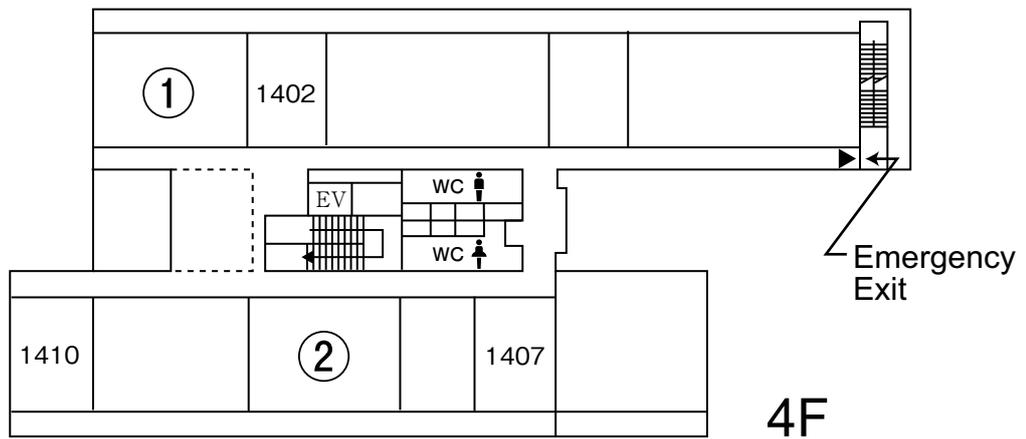
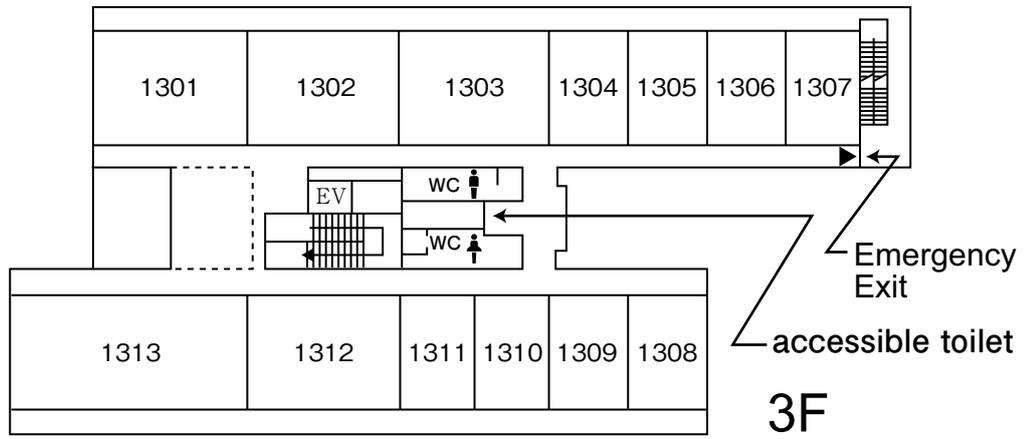
※国際教育交流センター箕面分室 (1 階)

Center for International Education and Exchange, Minoh Branch (1st floor)

日本語日本文化教育センター棟
CJLC Building



番号 Number	施設 Facility
①	多目的ホール CJLC Hall
②	講師控室 Instructors' Lounge
③	客員教員室 Guest Faculty Room
④	CJLC 事務室 CJLC Office
⑤	応接室 Reception Office
⑥	センター長室 Director's Office
⑦	センター図書室 CJLC Library Room
⑧	コンピュータラウンジ Computer Lounge
⑨	LL 実習室 Language Laboratory
⑩	授業見学室 Observation Room
⑪	マルチメディア教室 Multimedia Classroom
⑫	コンピュータ小教室 Computer Room



番号 Number	施設 Facility
①	共同研究室 1 CJLC Faculty Room 1
②	共同研究室 2 CJLC Faculty Room 2

※ 教員研究室
Instructors' Offices

部屋番号 Room Number	教員名 Instructor's Name	部屋番号 Room Number	教員名 Instructor's Name
1105	加藤 均 KATO H.	1509	大和 祐子 YAMATO Y.
1402	立川 真紀絵 TACHIKAWA M.	1510	佐野 方郁 SANO M.
1407	ベレジコワ タチアナ BEREZIKOVA, T. ベーケーリサ BEKE, L.	1511	今井 忍 IMAI S.
1410	藤平 愛美 FUJIHIRA M. 松岡 里奈 MATSUOKA R.	1512	荘司 育子 SHOJI I.
1501	五之治 昌比呂 GONOJI M.	1513	岸田 泰浩 KISHIDA Y.
1502	小森 万里 KOMORI M.	1514	松村 薫子 MATSUMURA K.
1504	水野 亜紀子 MIZUNO A.	1515	岩井 康雄 IWAI Y.
1505	村田 真実 MURATA M.	1516	中田 一志 NAKATA H.
1506	蔦 清行 TSUTA K.	1517	ズオンティ ホア DUONG, T. ブレニナ ユリア BURENINA, Y.
1507	高井 美穂 TAKAI M.	1518	岩井 茂樹 IWAI S.
1508	山川 太 YAMAKAWA F.	1519	柴田 芳成 SHIBATA Y.

アドバイザー / Advisors

[U] Program	
U1 } U7	YAMATO Y. KISHIDA Y. IMAI S. SHOJI I. SHIBATA Y. YAMAKAWA F.

[J] Program	
	MATSUMURA K. SHIBATA Y. YAMAKAWA F. SANO M. MIZUNO A. TACHIKAWA M.

[M] Program	
M1 } M8	KOMORI M. IWAI Y. GONOJI M. IWAI S. MIZUNO A. TAKAI M. TACHIKAWA M. MATSUOKA R.

[F] Program	
F1 } F3	TSUTA K. SHOJI I.

発 行 令和 2 年 9 月

Published in September, 2020

編 集 大阪大学日本語日本文化教育センター

Edited by Center for Japanese Language and Culture,
Osaka University

〒562-8558 大阪府箕面市粟生間谷東 8 丁目 1 番 1 号

8-1-1, Aomatani-higashi, Minoh, Osaka

Phone (072) 730-5075, 5072

(日本語日本文化教育センター事務室)

<http://www.cjlc.osaka-u.ac.jp/>

Email cjlc@office.osaka-u.ac.jp